
令和元年度 市民意識調査 結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2019（令和元）年 12月

岸和田市

＝ 目 次 ＝

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第 4 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第 5 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第 6 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第 7 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画（岸和田市まちづくりビジョン）」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（平成 31 年 4 月 30 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
令和元年 5 月 17 日～6 月 7 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
3,989 人	3,973 人	1,506 人	37.9%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

- (7) 調査主体
岸和田市総合政策部企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市総合政策部企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本 目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがい創造する	生涯にわたって能力を伸ばすことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えている	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	問 29 - 36	問 11 - イ・コ・サ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
	郷土への愛着心が育まれている	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - シ
次世代を育てる	安心して子どもを生み育てている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育まれている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 11 - エ 問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育っている	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 29 - 15	問 12 - コ
暮らしの安全性・快適性を高める	健康的で快適な暮らしができている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - オ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - カ 問 18
	不安なく日常生活を送っている	安心して消費生活を送ることができる	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 29 - 23	問 12 - セ
人も街も災害に強くある	災害に対する備えと予防ができている	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 11 - ス 問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - キ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - ク
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ケ
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 29 - 37	問 25
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - セ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - ソ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - タ
	心安らく場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
		地球環境に配慮して行動している	問 29 - 44	問 27
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - チ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ツ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - テ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ハ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - ト
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ヒ
		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 53	問 12 - フ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 29 - 54	問 12 - ヘ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ホ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11 - ナ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11- 二・ノ・ハ
適正で、分かりやすい 行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11 - ネ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	問 11 - ヒ
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11 - フ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	問 11 - ハ
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11 - ヌ



第2

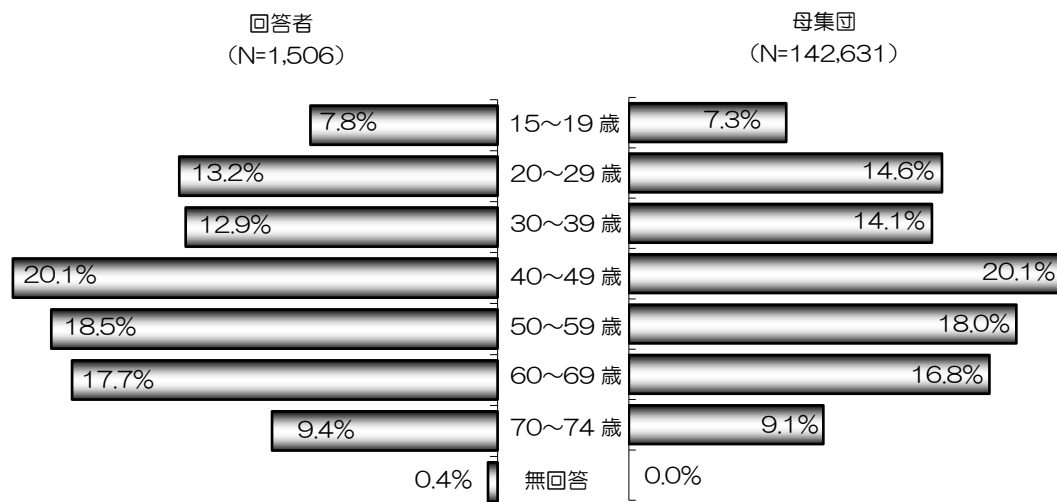
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

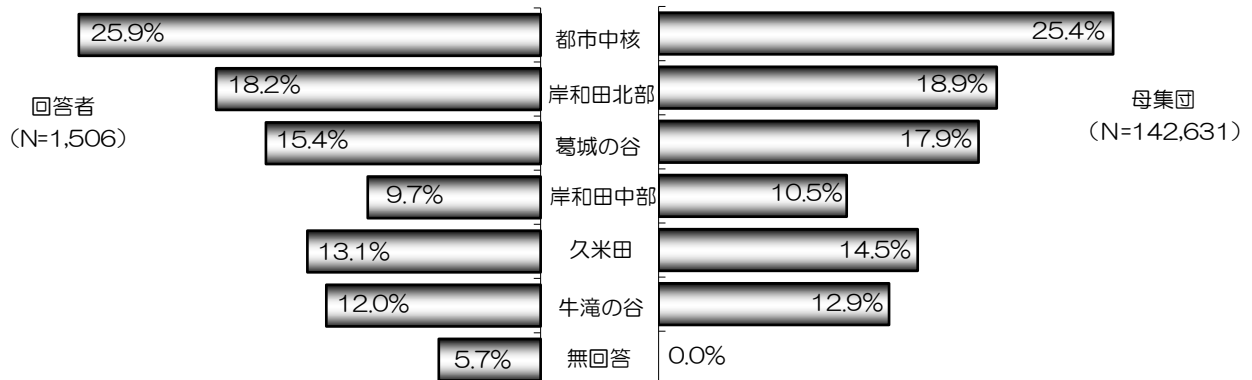
(1) 性別



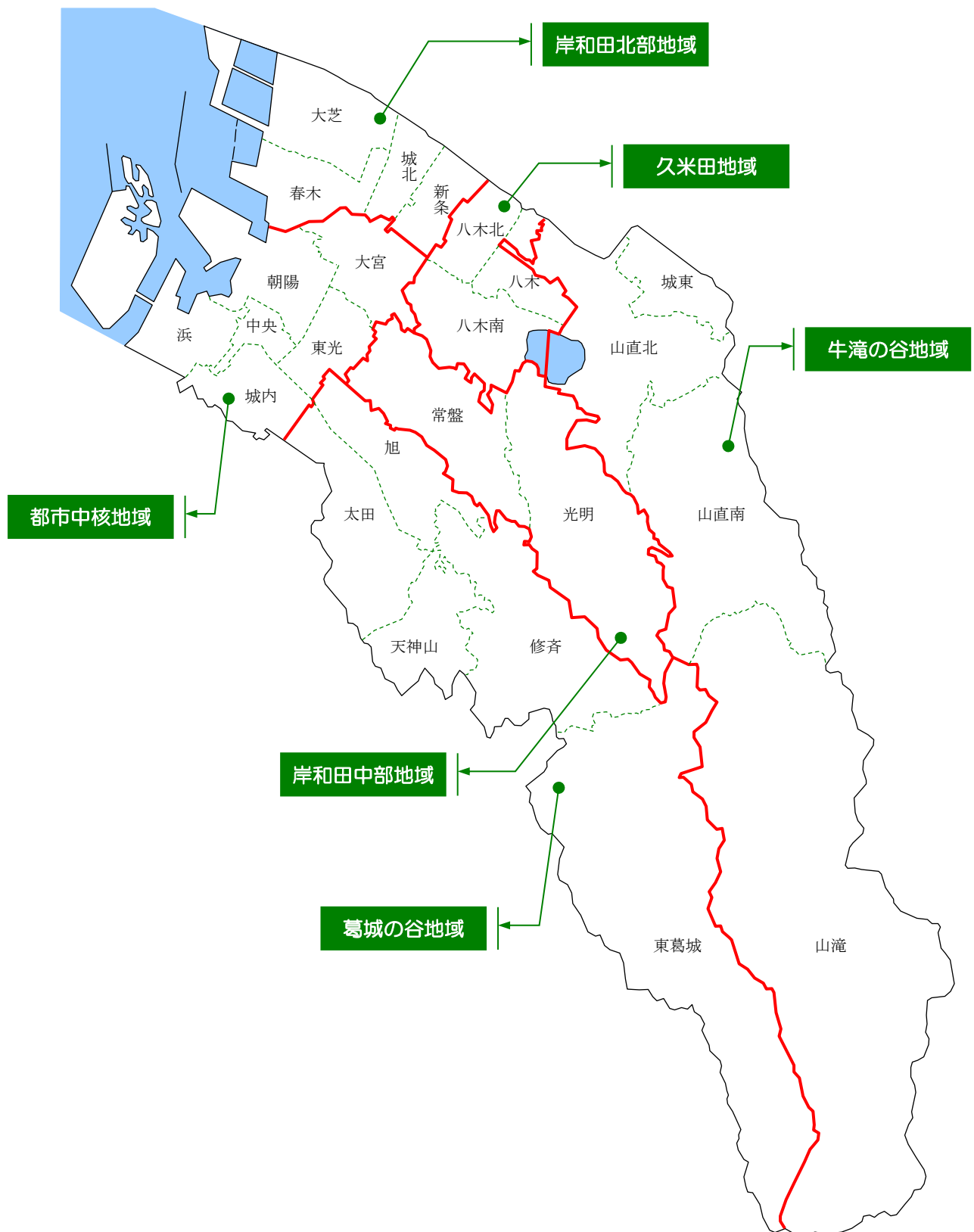
(2) 年齢



(3) 居住地区

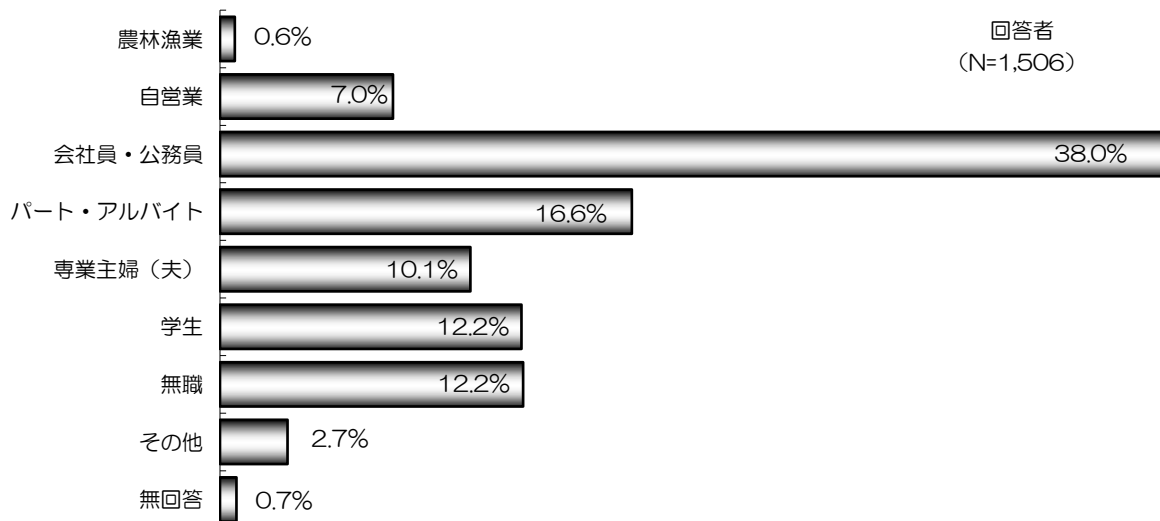


注)：母集団とは、アンケート対象者抽出の基準となった、平成 31 年 4 月 30 日現在の 15 歳以上 75 歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計。

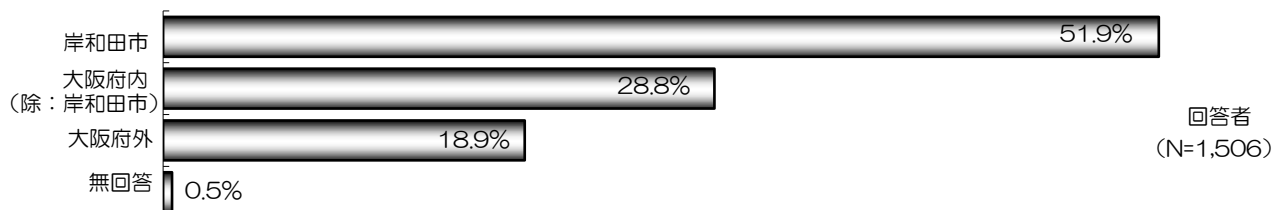


2 回答者の内訳

(1) 職業別



(2) 出生地別

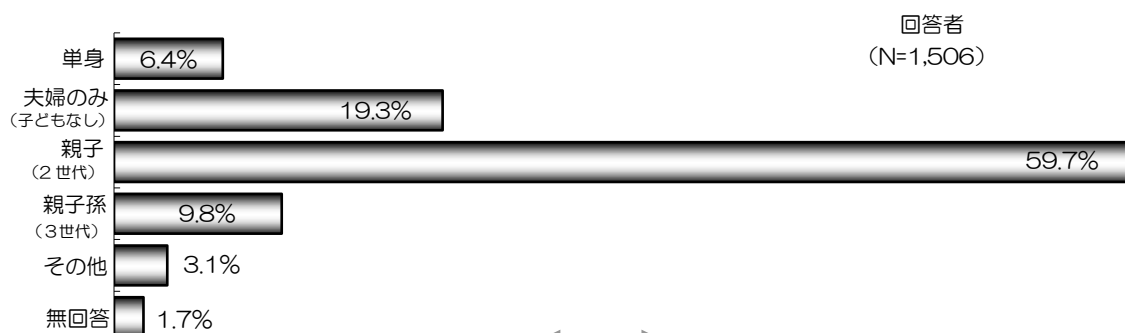


(3) 勤務地別

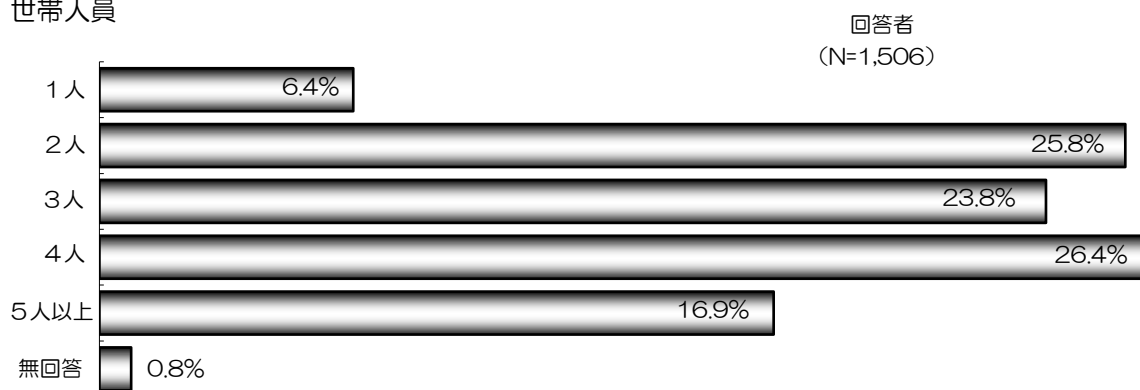


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

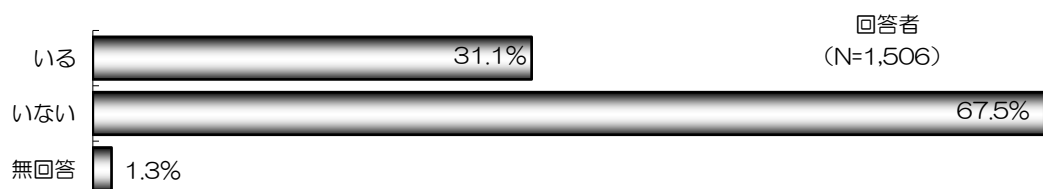


② 世帯人員

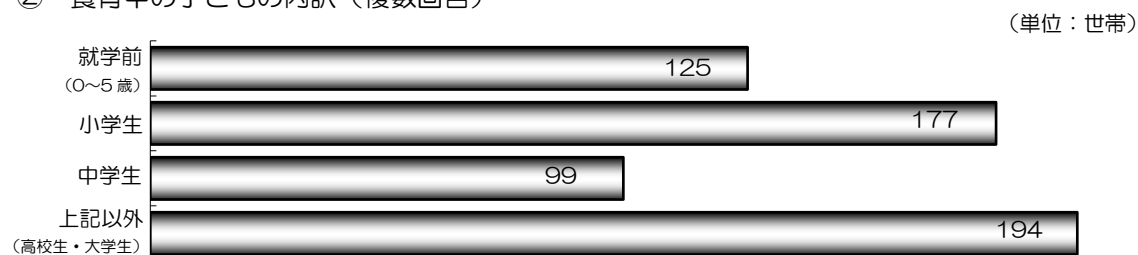


(5) 養育中の子どもがいる世帯

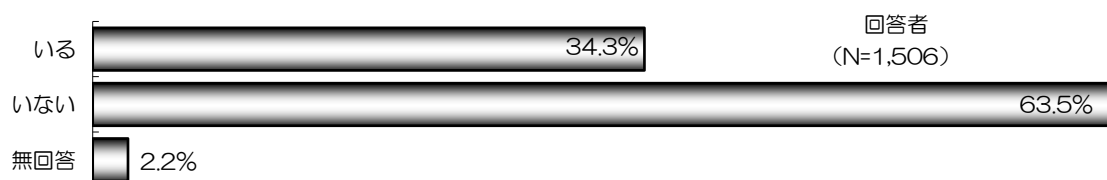
① 養育中の子どもの有無



② 養育中の子どもの内訳（複数回答）



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯





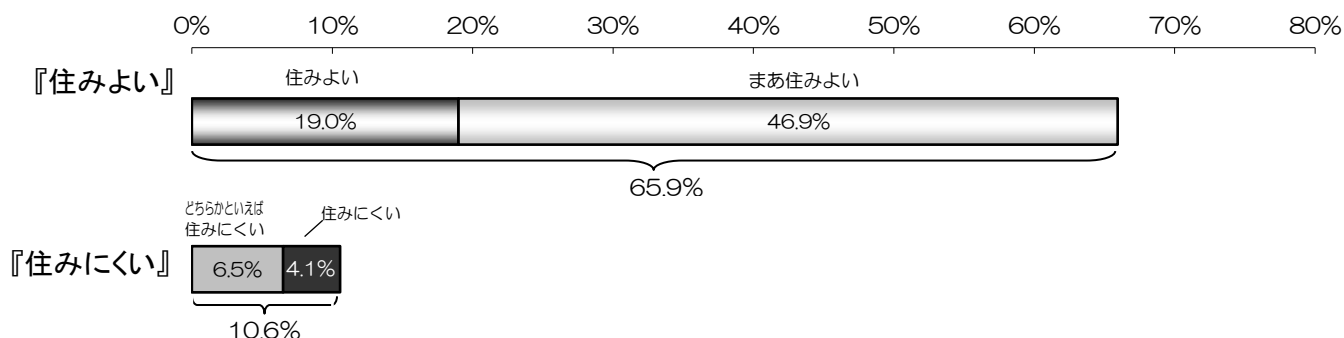
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1. 住みよい」（19.0%）と「2. まあ住みよい」（46.9%）をあわせて『住みよい』は 65.9% となっており、多くの人が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

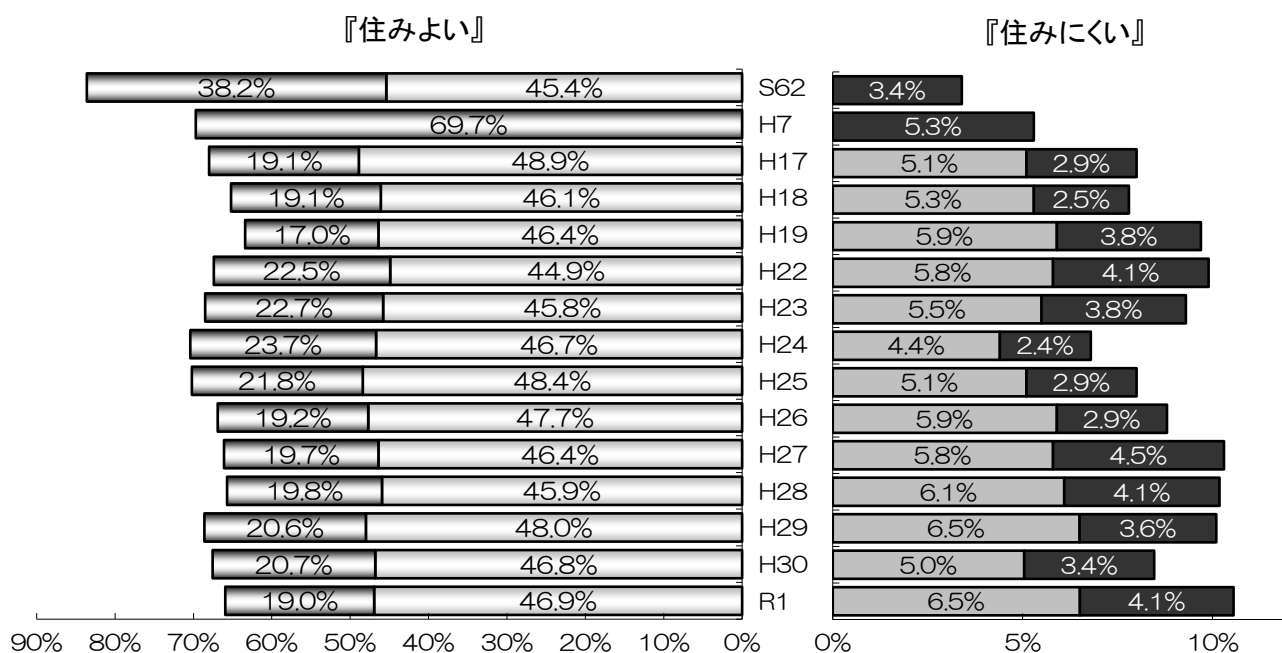
一方、「住みにくい」（4.1%）と「どちらかといえば住みにくい」（6.5%）を合わせた『住みにくい』は 10.6% となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、約 1 割いることが分かります。



2 経年変化

昭和 62 年の調査時には 83.6% と 8 割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成 7 年の調査時には、約 7 割に減少しました。その後は増減があるものの、令和元年度は『住みよい』と感じている人が 65.9% となっています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和 62 年の調査で 3.4% であったものの、その後、増加を続け、平成 22 年の調査では 1 割に迫る数値となりました。その後、1 割未満となった期間を経て、平成 27～29 年は約 1 割で推移していましたが、平成 30 年は 1 割を下回り、令和元年度調査では、再び約 1 割となりました。

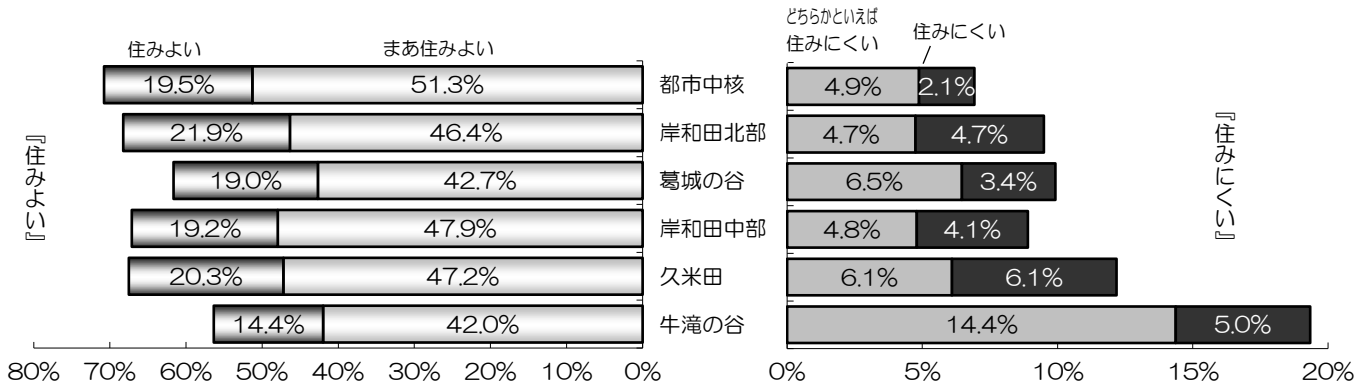


3 属性分析

(1) 地域別

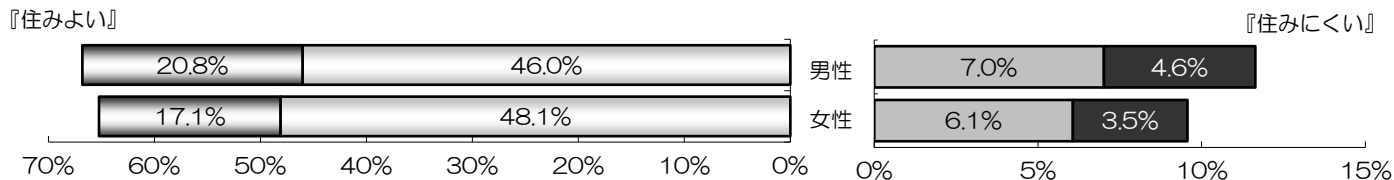
『住みよい』は「都市中核地域」(70.8%)で7割を超える人が『住みよい』と感じており、次いで、「岸和田北部地域」(68.3%)となっています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(19.4%)で高い割合となっています。



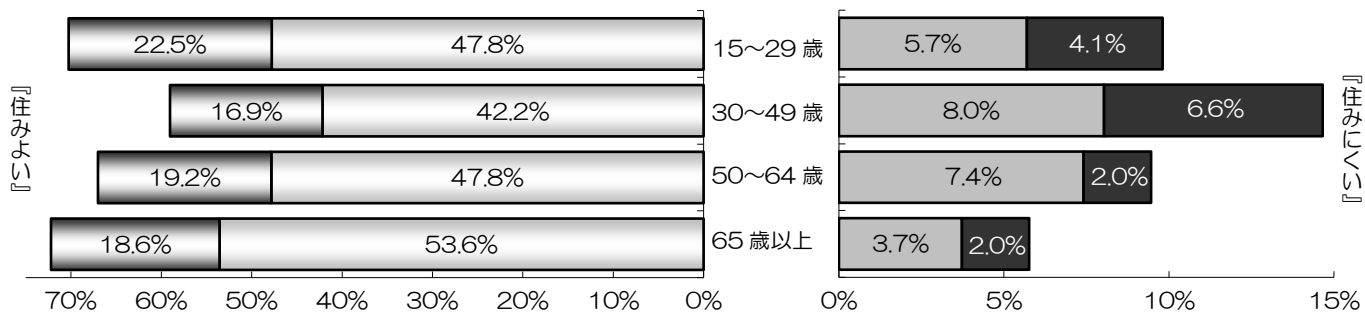
(2) 性別

『住みよい』は「男性」が66.8%で、「女性」の65.2%より1.6ポイント上回っています。また、『住みにくい』は「男性」が11.6%で、「女性」の9.6%を2.0ポイント上回っています。



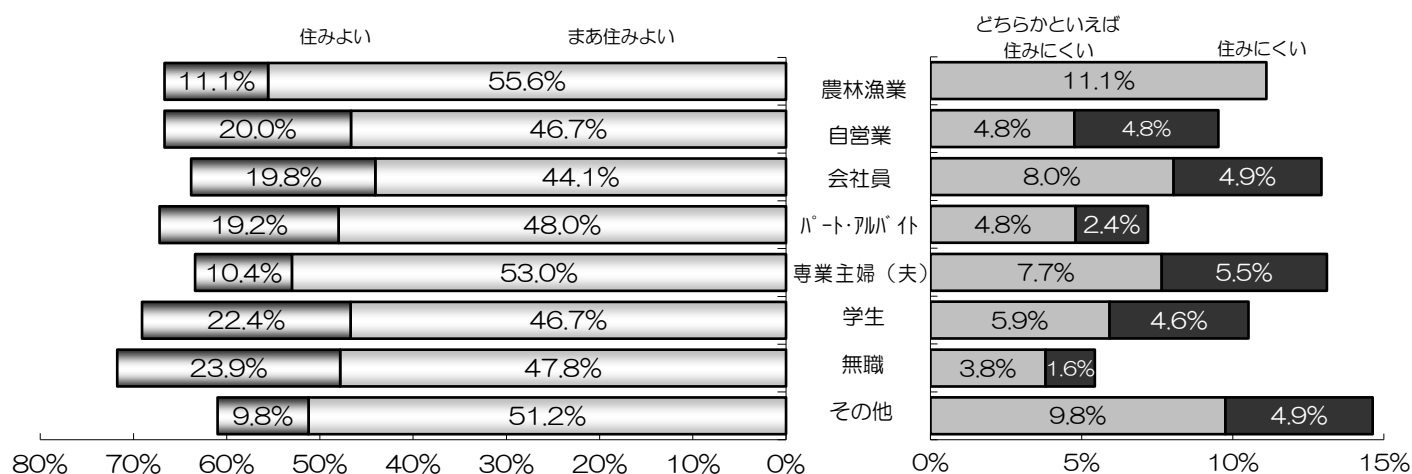
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、59.1%となっており、最も高い「65歳以上」の年齢層の72.2%と比較して13.1ポイントの開きがあります。一方、『住みにくい』は、「30～49歳」の年齢層で14.6%と最も高く、次いで、「15～29歳」の9.8%となっています。



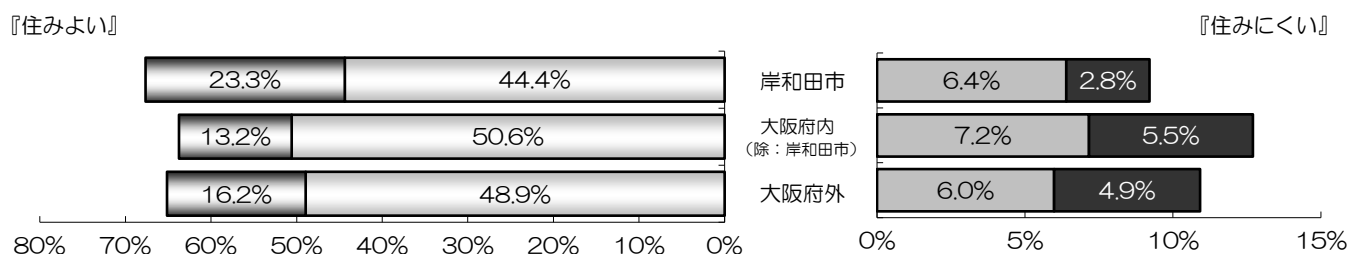
(4) 職業別

『住みよい』は「無職」(71.7%)で高い結果となっています。一方、『住みにくい』は「その他」(14.7%)が高く、ついで「専業主婦(夫)」(13.2%)、「会社員」(12.9%)となっています。



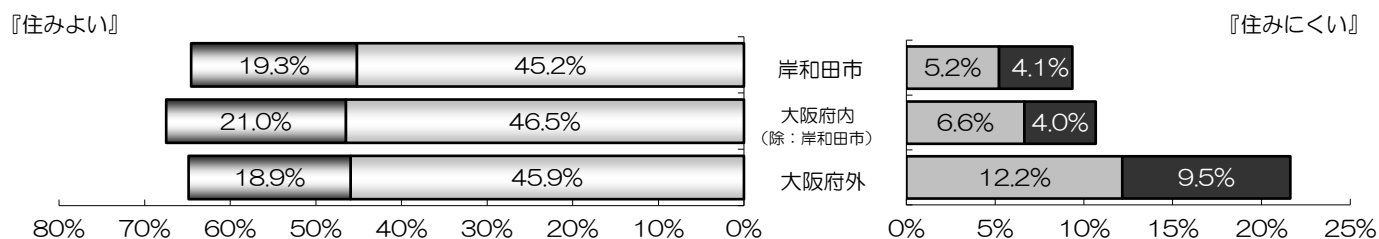
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(67.7%)、「大阪府外」(65.1%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(63.8%)の順となり、一方、『住みにくい』は「大阪府内(岸和田市を除く)」(12.7%)、「大阪府外」(10.9%)、「岸和田市」(9.2%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、そうでない人には、住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

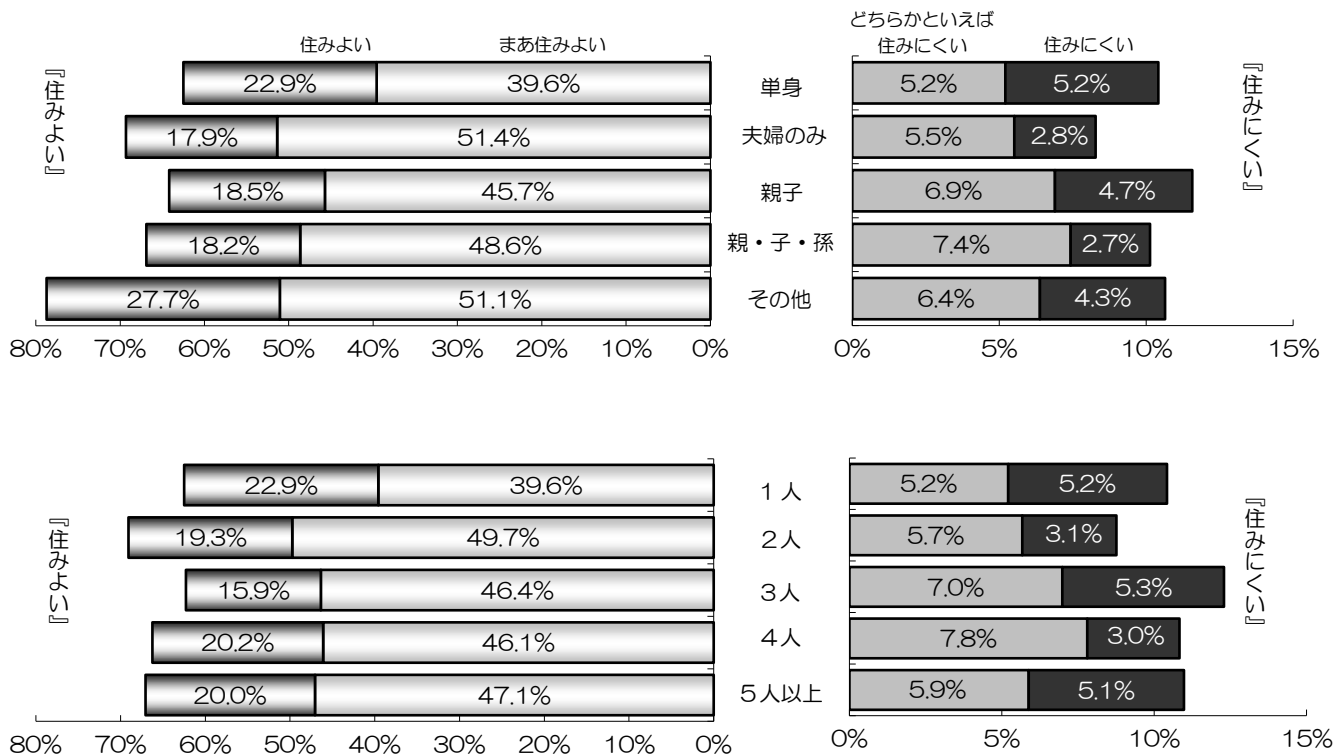
『住みよい』は「大阪府内(岸和田市を除く)」(67.5%)、「大阪府外」(64.8%)、「岸和田市」(64.5%)の順となり、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(21.7%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(10.6%)、「岸和田市」(9.3%)の順で高くなっています。



(7) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は「その他」世帯（78.8%）、次いで、「夫婦のみ」世帯（69.3%）が高くなっています。『住みにくい』は「親子」世帯（11.6%）が最も高い割合となっています。

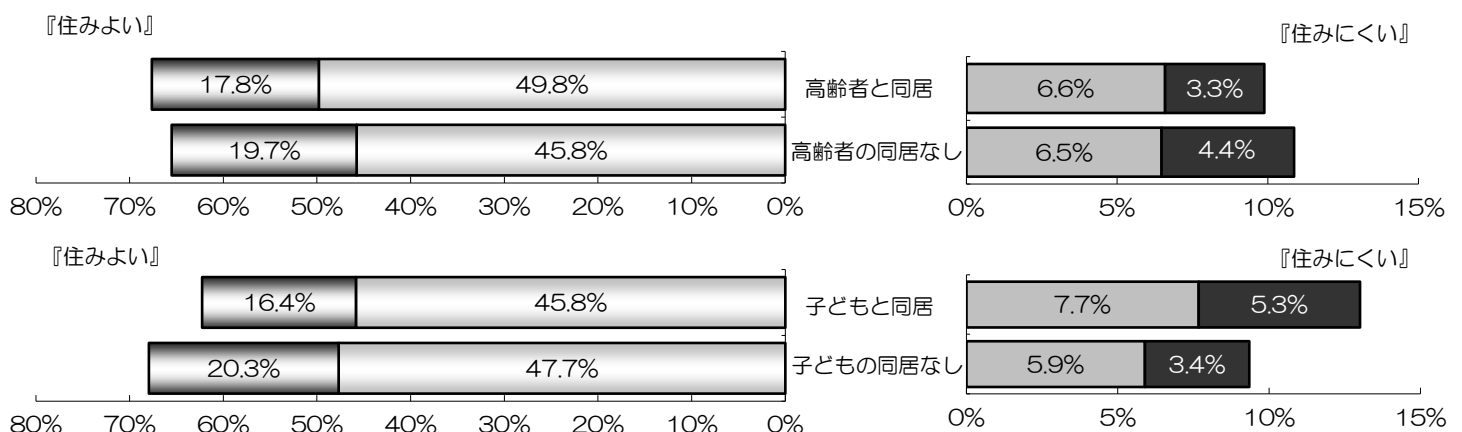
また、世帯人員別においては、『住みよい』は「2人」世帯で（69.0%）と最も高く、『住みにくい』は「3人」の世帯（12.3%）で最も高い割合となっています。



(8) 同居別

高齢者の同居別にみると、「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が67.6%、『住みにくい』が9.9%となっています。一方、「65歳以上の高齢者がいない」世帯では、『住みよい』が65.5%、『住みにくい』が10.9%となっています。

また、子どもの同居別にみると、「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が62.2%、『住みにくい』が13.0%となっています。一方、「養育中の子どもがいない」世帯では、『住みよい』が68.0%、『住みにくい』が9.3%となっています。「養育中の子どもがいる」世帯のほうが住みにくいと感じています。

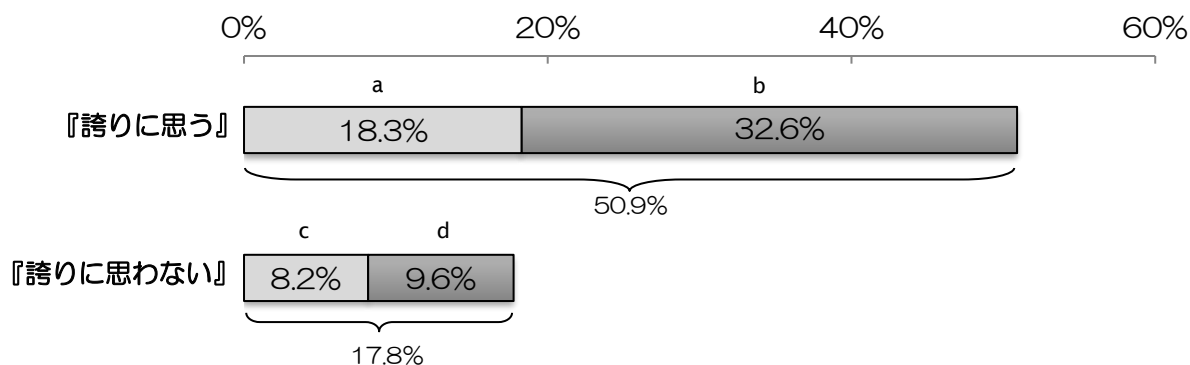


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（18.3%）とb.「まあそう思う」（32.6%）をあわせた『誇りに思う』は、50.9%となっており、半数以上の方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（8.2%）とd.「あまりそう思わない」（9.6%）をあわせた『誇りに思わない』は、17.8%となりました。

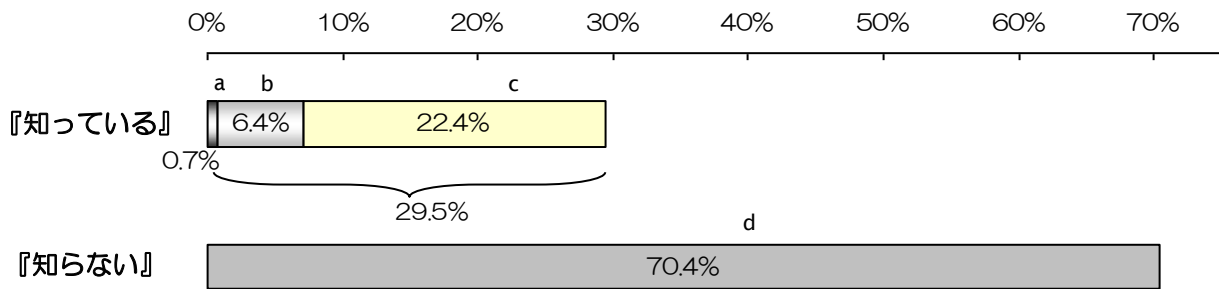


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

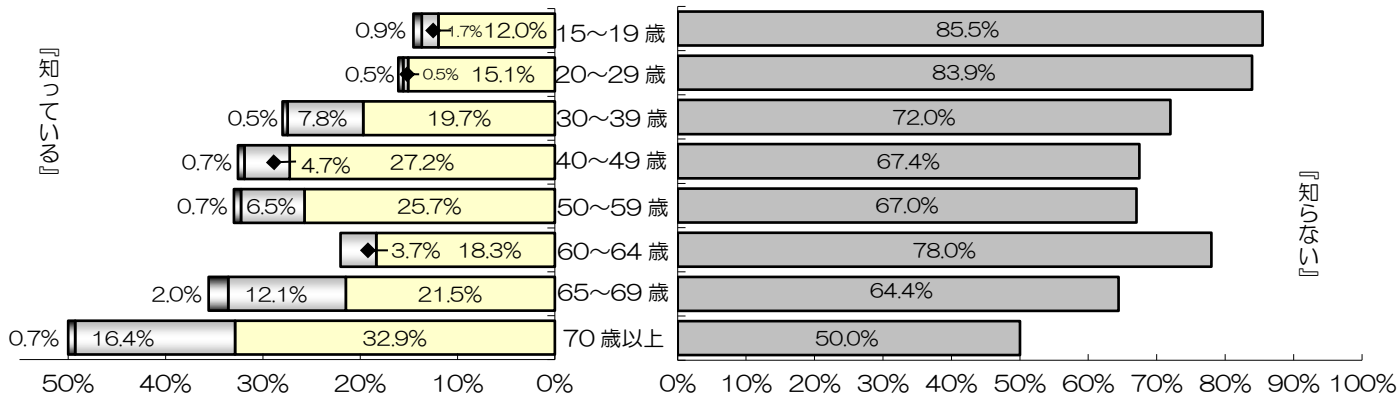
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(0.7%)と b.「どのようなものかある程度知っている」(6.4%)と c.「名前は聞いたことがある」(22.4%)をあわせた『知っている』は、29.5%となっており、約3割の人が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(70.4%)のとおり、約7割の人が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

年齢別にみると、『知っている』は「70歳以上」の年齢層で50.0%と高い割合になっています。一方、『知らない』は「15~19歳」の年齢層で85.5%と高い割合になっています。年齢層が高いほど条例の認知度が高い傾向があります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第3期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「重点目指す成果」7施策を決定しています。（「重点目指す成果」は下線で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成30年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「」で、1.0%以内の増減の場合は「」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 次の場合は、指標名や一部数値等を「－」で表しています。

- ・指標名が「－」…本調査に基づく指標が設定されていない場合（別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進ちょく管理を行っています。）
- ・一部数値等が「－」…第3期戦略計画策定後、新たに本調査に基づく指標が設定された場合

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ－1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができる

目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.3	29.8		31.6
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	13.5	14.9		16.7
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	31.3	31.8		45.0
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	43.2	46.8		43.4

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場所が確保されていると感じている市民の割合	9.6	9.9	➡	9.6
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	46.4	47.5	↗	46.9
	労働環境に満足している市民の割合（市内労働者のみ）	23.6	20.9	➡	23.6
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることがある市民の割合	45.9	42.3	➡	46.4
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じることがある老年期（65歳以上）の市民の割合	49.3	50.8	↗	49.3
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	56.6	59.1	↗	64.9

◆基本目標Ⅰ・2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
子どもを生み育てやすい環境が整っている	岸和田は子どもを生み育てやすいと感じている市民の割合	25.9	24.3	➡	30.9
	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	21.8	23.7	↗	27.0
仕事と子育てが両立できている	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	17.3	18.4	↗	22.3
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	26.5	27.0	➡	26.5
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	27.8	27.2	➡	27.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	39.3	38.8	➡	44.3
	子どもの教育を受ける機会が等しく確保されていると感じている市民の割合	34.2	35.6	↗	39.2
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	21.6	20.7	➡	26.6
安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	28.1	29.4	↗	28.1
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
子どもが感受性や社会性を身につけている	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	17.0	18.1	↗	17.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	18.9	19.9	➡	18.9
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	11.6	11.6	➡	11.8

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	19.5	19.7		19.5
衛生的で美しい生活環境が維持されている	衛生的で、きれいなまちであると感じている市民の割合	32.8	30.7		32.8
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	77.6	80.4		77.6
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	22.9	22.8		22.9
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	34.8	34.0		34.8
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	53.0	50.3		53.0
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.1	3.7		4.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	24.1	23.0		24.1
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	33.2	30.9		31.7

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	25.2	25.4		25.2
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	30.5	30.2		30.5
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	84.9	84.5		84.9
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.5	40.7		31.1

◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.1	70.3		74.1
	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	83.0	80.9		79.4
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	40.2	40.0		40.2
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	55.0	54.2		55.0
	かかりつけ医をもっている市民の割合	63.5	62.5		63.5
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	17.2	19.0		17.2
	丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいると感じている市民の割合	20.9	19.8		20.9
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	19.7	20.3		19.7
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
<u>市内の移動がスムーズにできている</u>	市内をスムーズに移動できていると感じている市民の割合	34.1	33.3		39.1
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	11.5	11.9		11.5
<u>市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている</u>	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	13.7	11.4		18.7
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.4	8.1		8.8
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	39.7	40.8		39.7

◆基本目標Ⅰ- 7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	50.2	48.8	▲	54.1
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	16.1	16.8	➡	17.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	23.5	22.5	➡	24.0
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.2	36.7	➡	38.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やりサイクルに取り組んでいる市民の割合	70.0	70.6	➡	70.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	60.9	59.0	▲	60.9

◆基本目標Ⅰ- 8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	94.8	95.5	➡	94.8
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	7.3	8.6	▲	7.3
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	22.5	22.6	➡	22.5
(達成された姿) とともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができている	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	33.2	34.8	➡	33.5
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができていると感じている市民の割合	43.8	44.5	➡	43.8
(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	8.3	8.1	➡	8.3
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができている					
必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができていると感じている市民の割合	25.7	25.8	➡	25.7
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	22.2	19.9	▲	22.2
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	10.7	9.1	▲	10.7
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	44.6	43.8	➡	44.6
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割合	11.8	13.6	➡	11.8

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ-1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.5	27.1	➡	29.2
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	14.9	15.2	➡	14.9
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	16.1	18.4	↩	17.3
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.3	7.3	➡	7.8
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	38.6	38.4	➡	43.8
	市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われていると感じている市民の割合	20.8	22.4	↩	20.8

◆基本目標Ⅱ-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R1)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	21.5	23.7	↩	24.0
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進していると感じている市民の割合	11.6	12.1	➡	11.6
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	9.5	10.6	↩	13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されていると感じている市民の割合	8.1	8.5	➡	8.1
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	34.3	34.3	➡	38.7

第5

重要度×満足度調査結果

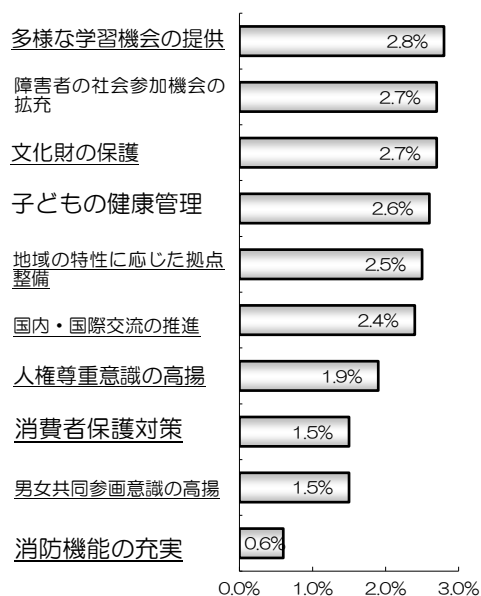
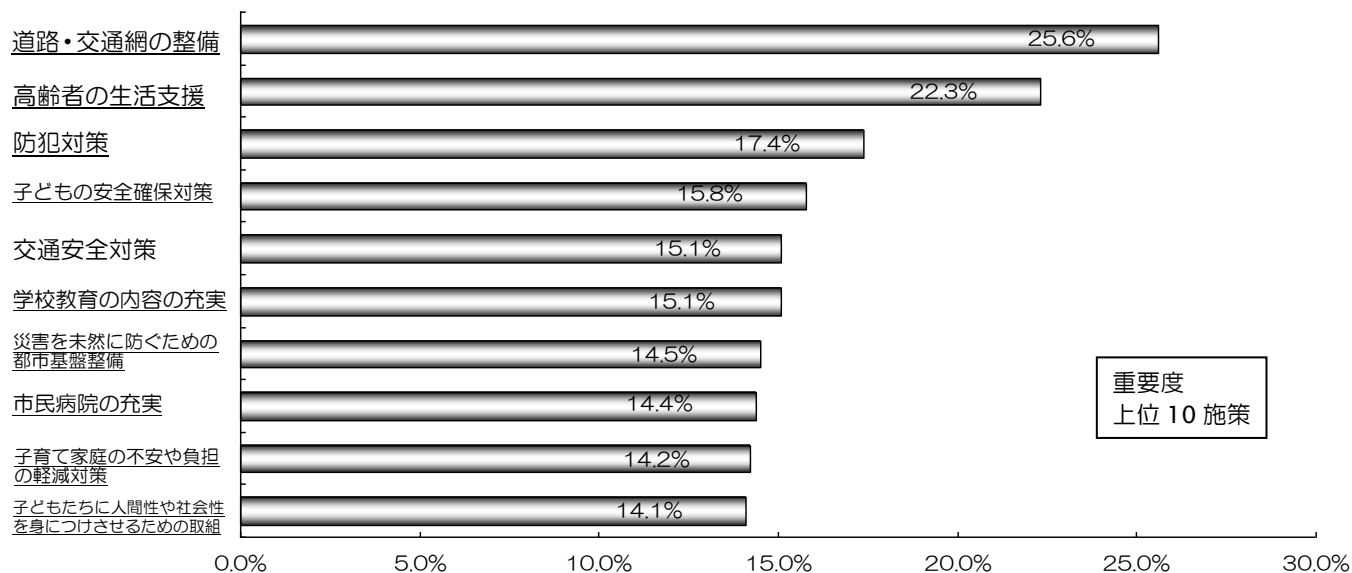
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,506）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝386／1,506×100＝25.6％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（25.6％）であり、以下「高齢者の生活支援」（22.3％）、「防犯対策」（17.4％）、「子どもの安全確保対策」（15.8％）と続きます。昨年度調査と比較すると、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっていますが、新たに「交通安全対策」（5 位）が加わり、変化がみられます。

一方、重要度が低いものは、順に「消防機能の充実」（0.6％）、「男女共同参画意識の高揚」（1.5％）、「消費者保護対策」（1.5％）となっています。下位 10 施策でも、8 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。



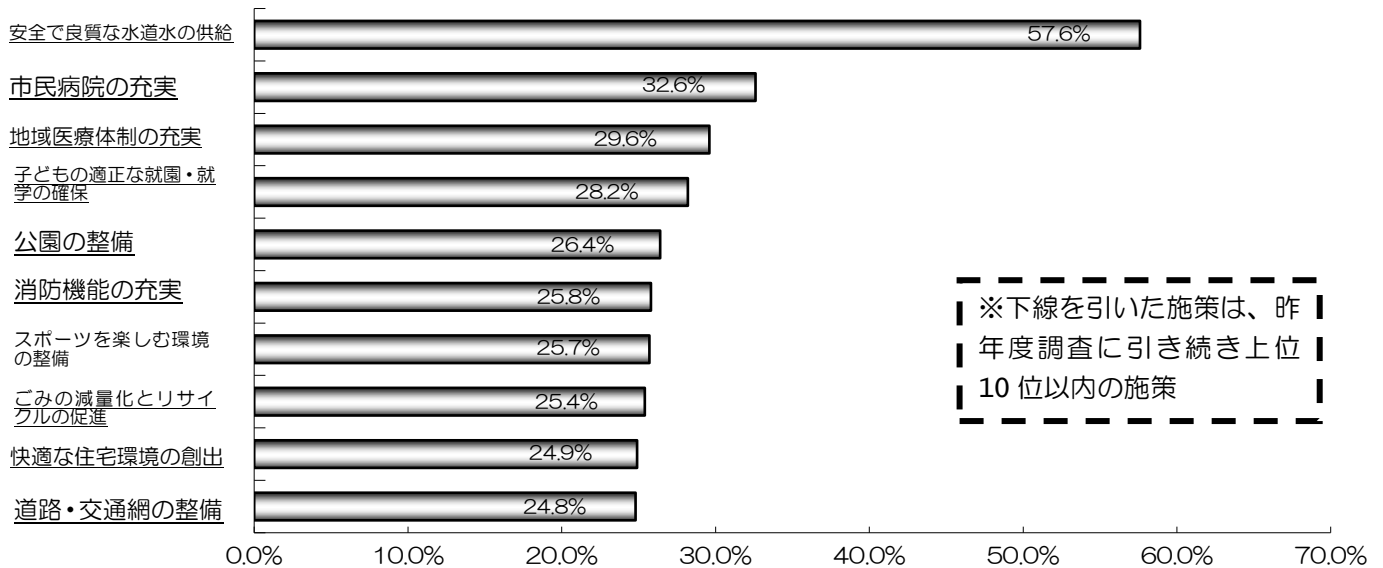
※下線を引いた施策は、昨年度調査に引き続き上位、下位 10 位以内の施策

2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

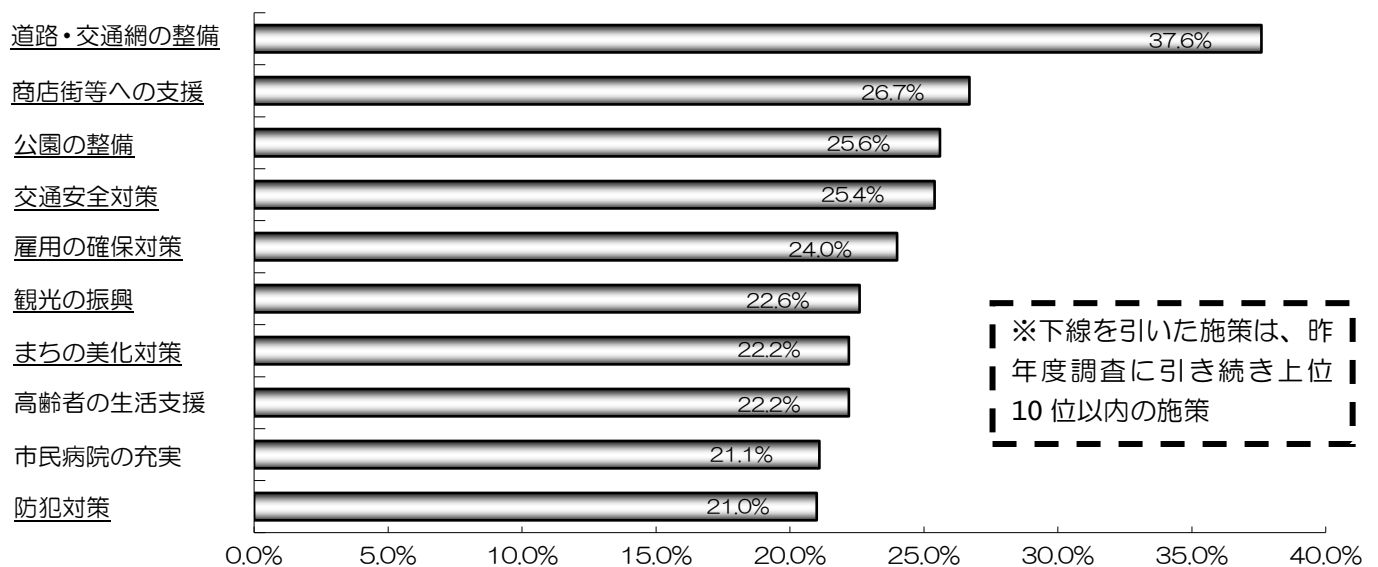
1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（57.6%）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（32.6%）、「地域医療体制の充実」（29.6%）と続きます。また、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（37.6%）となっており、以下「商店街等への支援」（26.7%）、「公園の整備」（25.6%）と続き、上位 10 施策のうち 8 施策が昨年度と同じものとなっています。



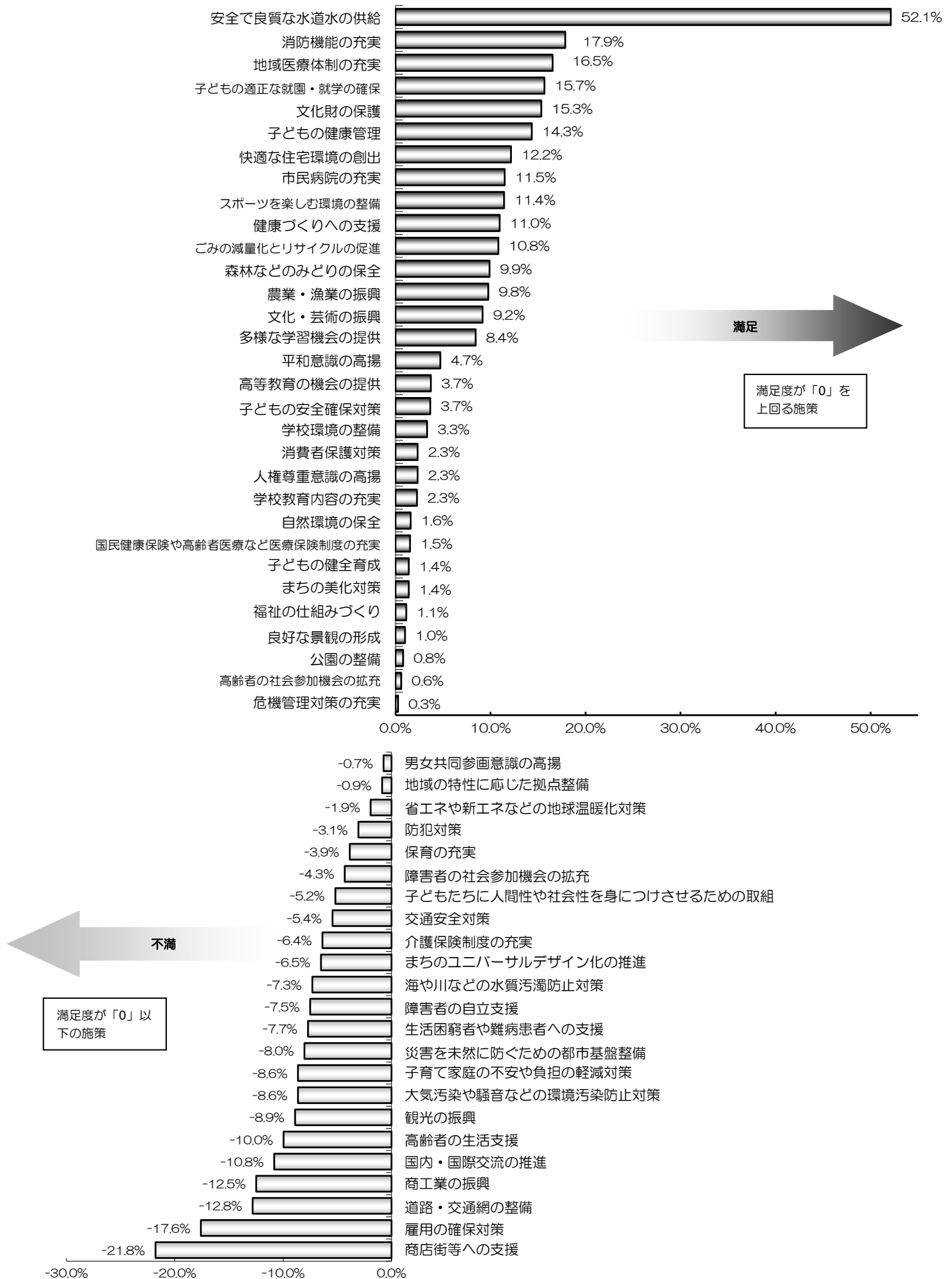
(3) 満足度

『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で1位であった「安全で良質な水道水の供給」が『満足度』でも最も高い数値となり、『不満率』で2位であった「商店街等への支援」が最も低い数値となりました。

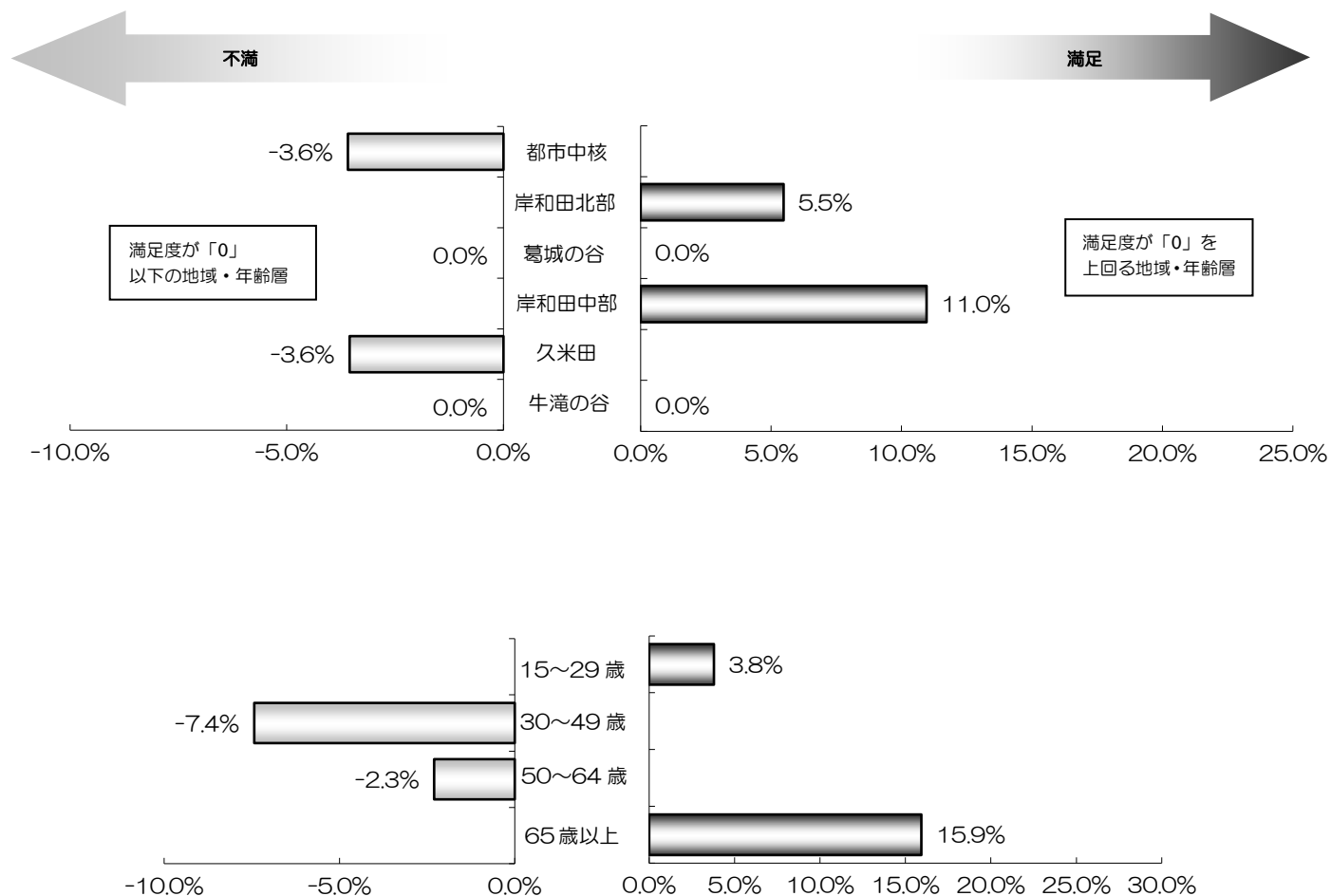
また、「公園の整備」においては、『満足率』で5位、『不満率』で3位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され0.8%と低い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。





「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位 5 位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

○公園の整備



第6

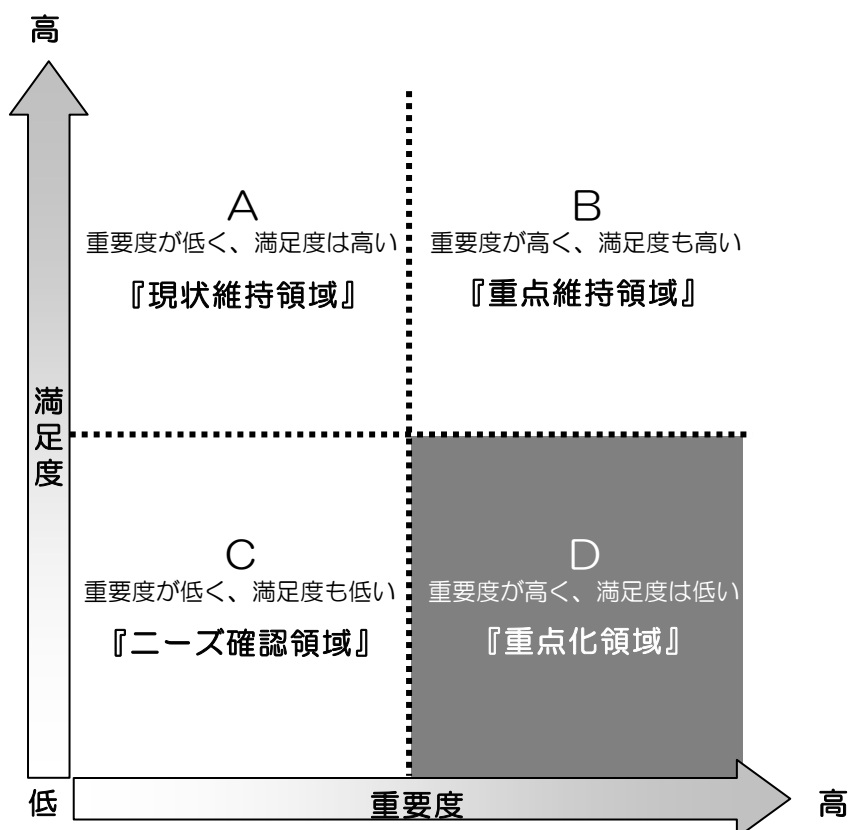
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を 50 とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値（50）を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域（下図の網掛け部分の領域）に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



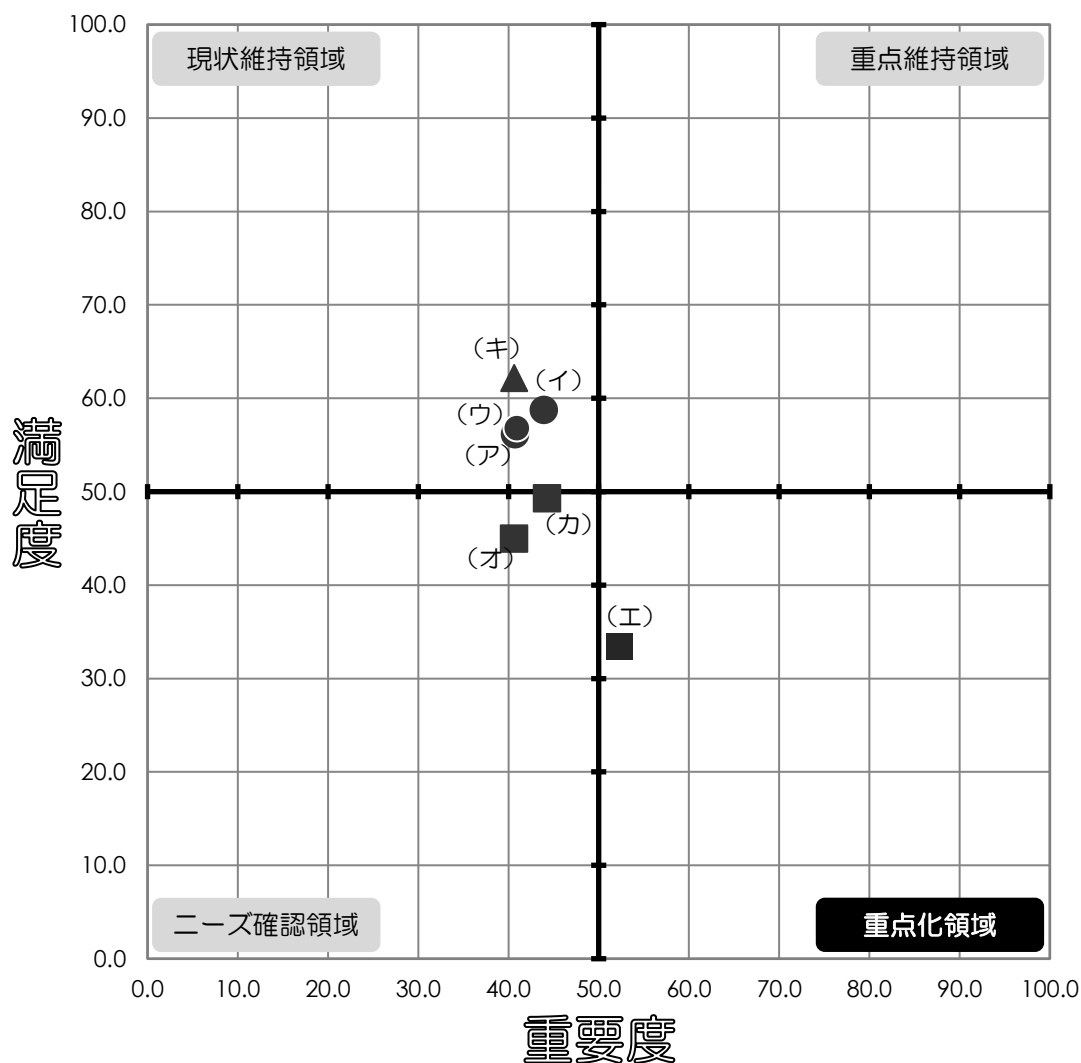
◆領域の説明

- 領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- 領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- 領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- 領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

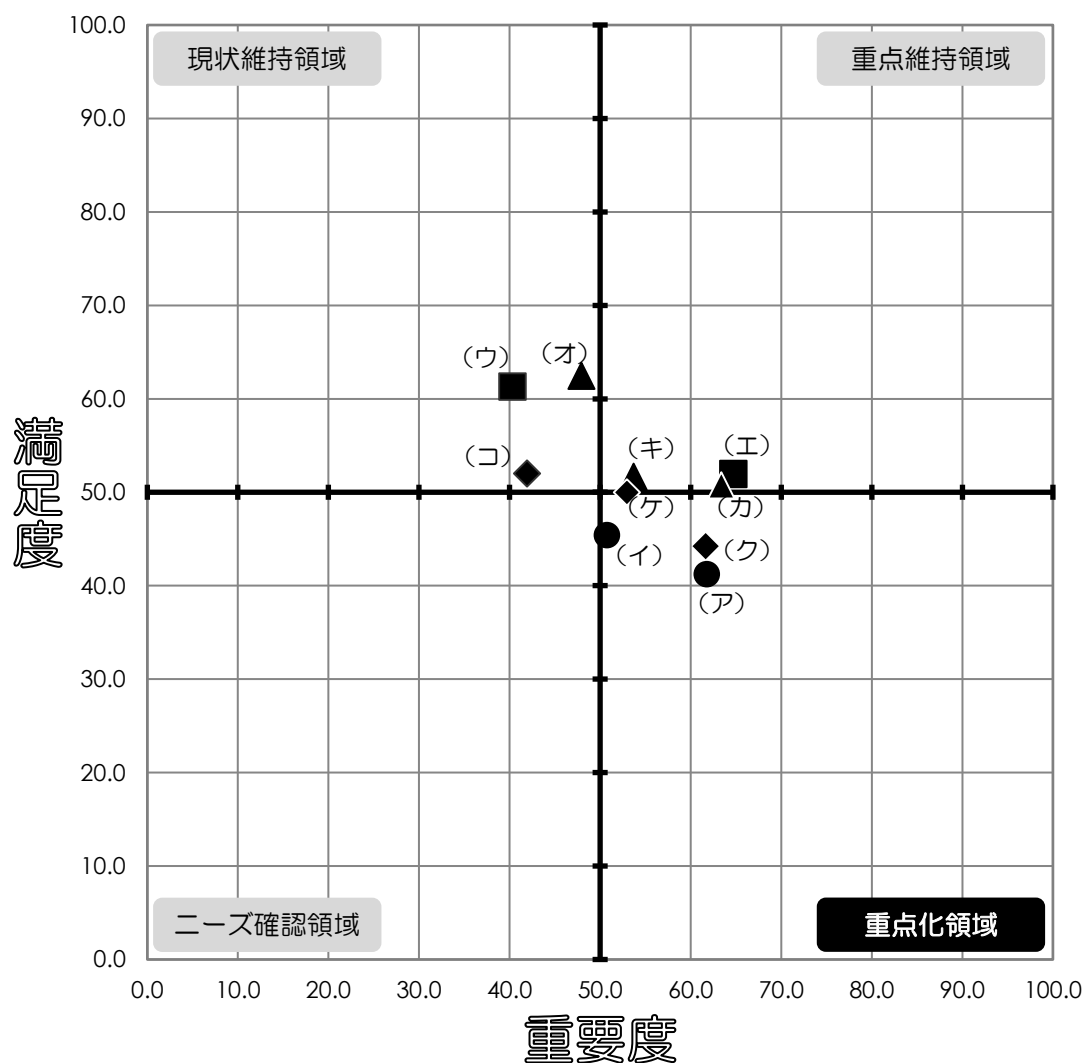
◆基本目標Ⅰ - 1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.7	56.1	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	43.9	58.7	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	41.0	56.8	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	52.4	33.4	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	40.6	45.0	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	44.3	49.3	二一ズ確認
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	40.6	62.2	現状維持



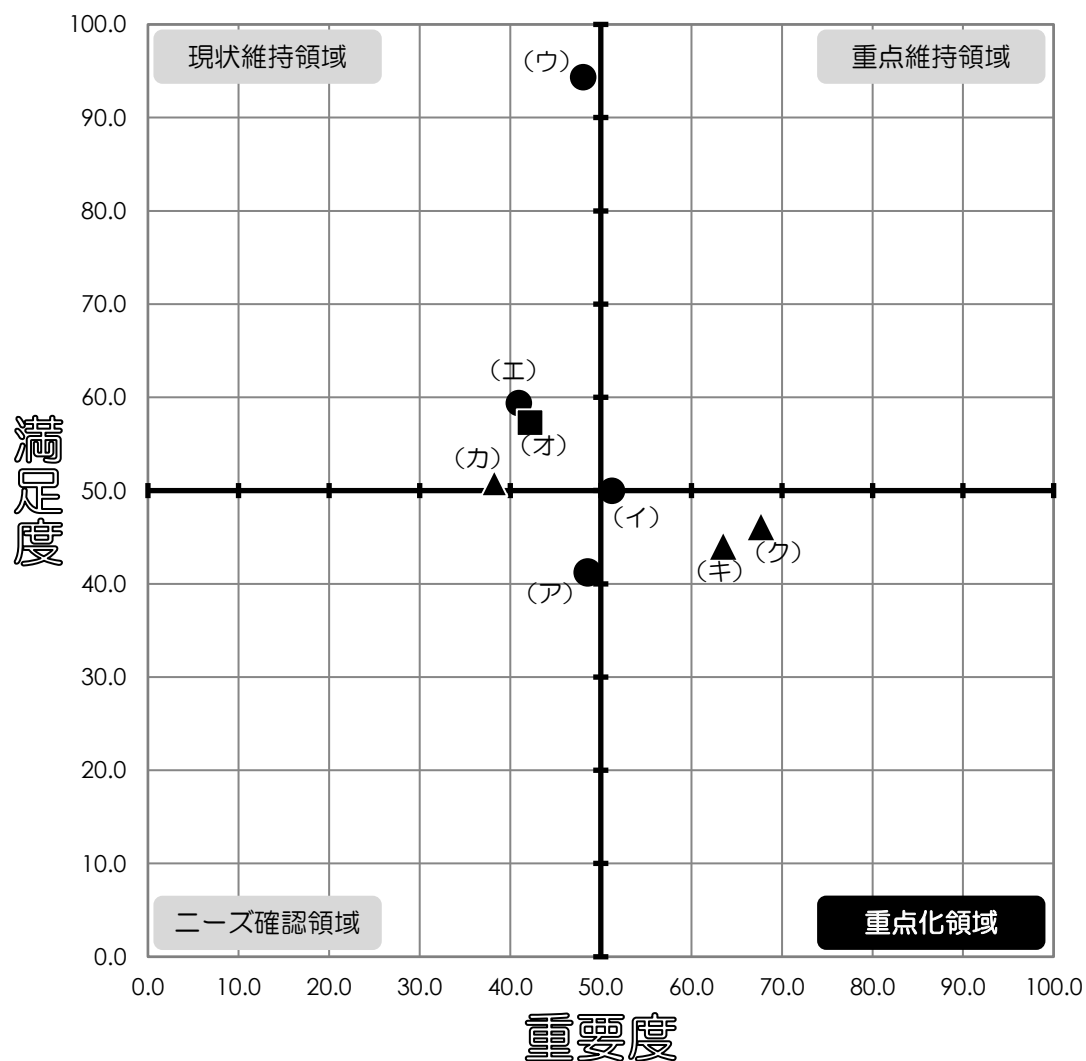
◆基本目標Ⅰ - 2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを 生み育てている【●】	子どもを生み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	61.8	41.2	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	50.8	45.4	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	40.4	61.3	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	64.7	51.9	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	48.0	62.4	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	63.4	50.7	重点維持
	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	53.7	51.6	重点維持
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	61.7	44.2	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	53.0	50.0	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	41.9	52.0	現状維持



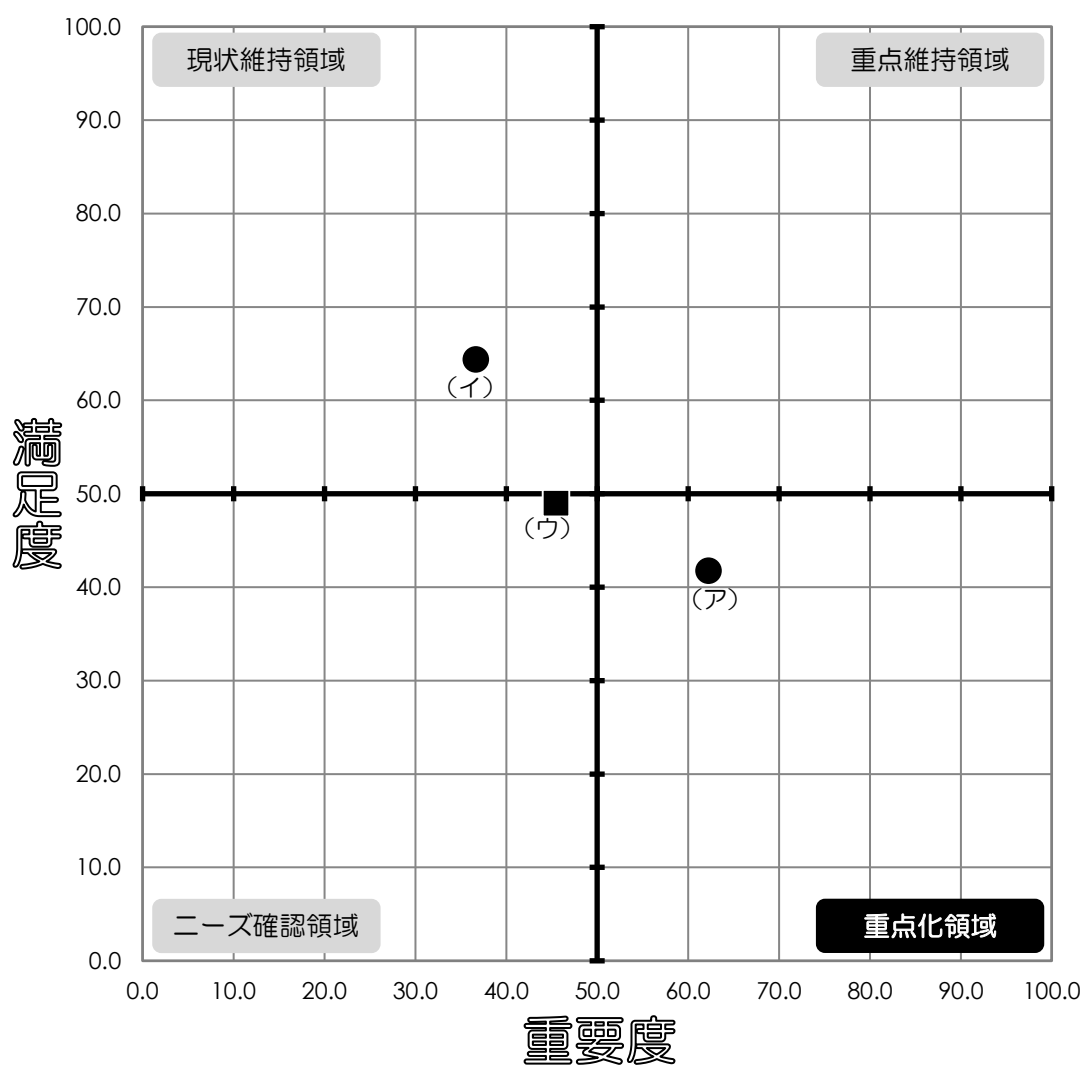
◆基本目標Ⅰ - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができています【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	48.6	41.2	ニーズ確認
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	51.3	50.0	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	48.1	94.3	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	41.0	59.4	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	42.2	57.3	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	38.3	50.8	現状維持
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	63.5	44.0	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	67.7	46.1	重点化



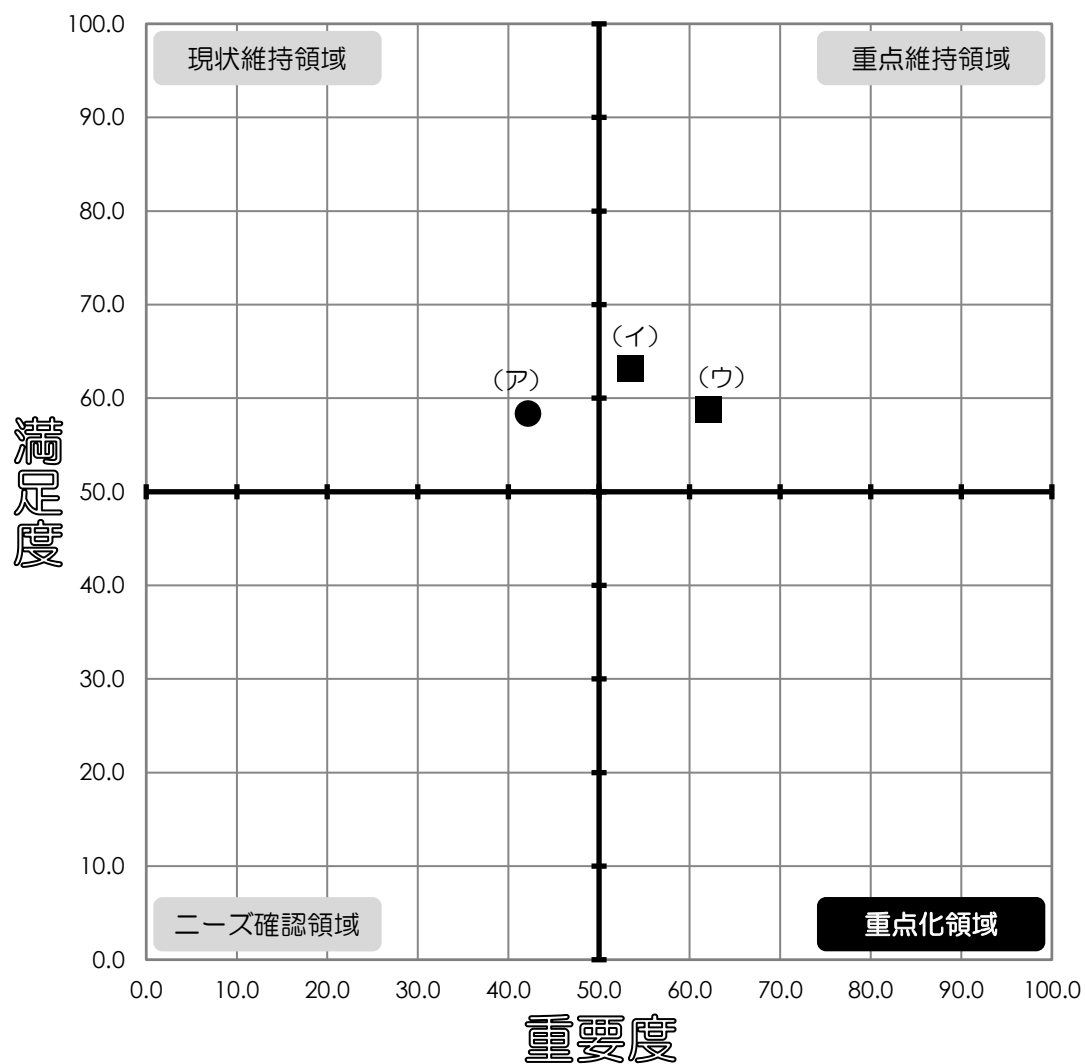
◆基本目標Ⅰ - 4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	62.3	41.7	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	36.7	64.4	現状維持
災害が起きたとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	45.5	49.0	二ーズ確認



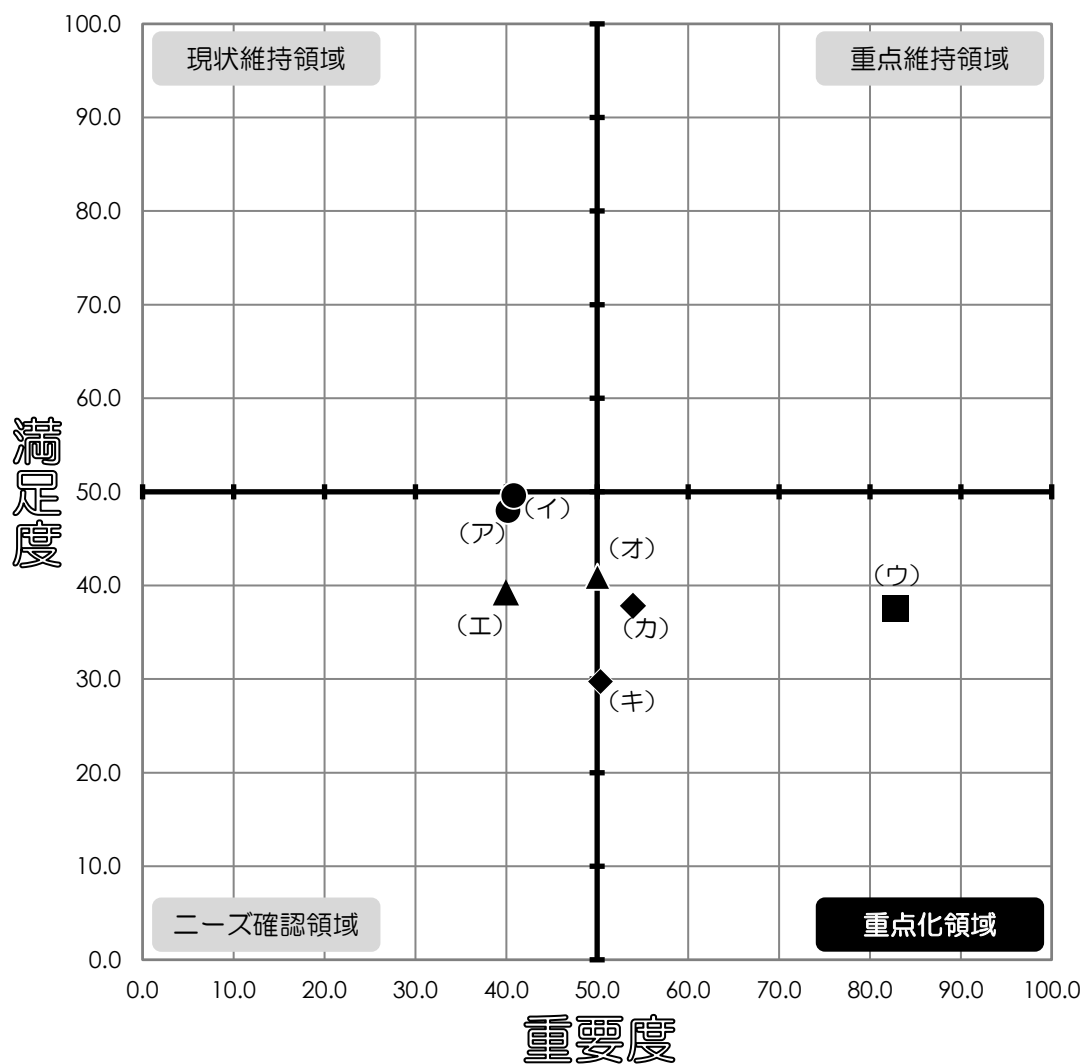
◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	42.2	58.3	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	53.5	63.2	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	62.2	58.8	重点維持



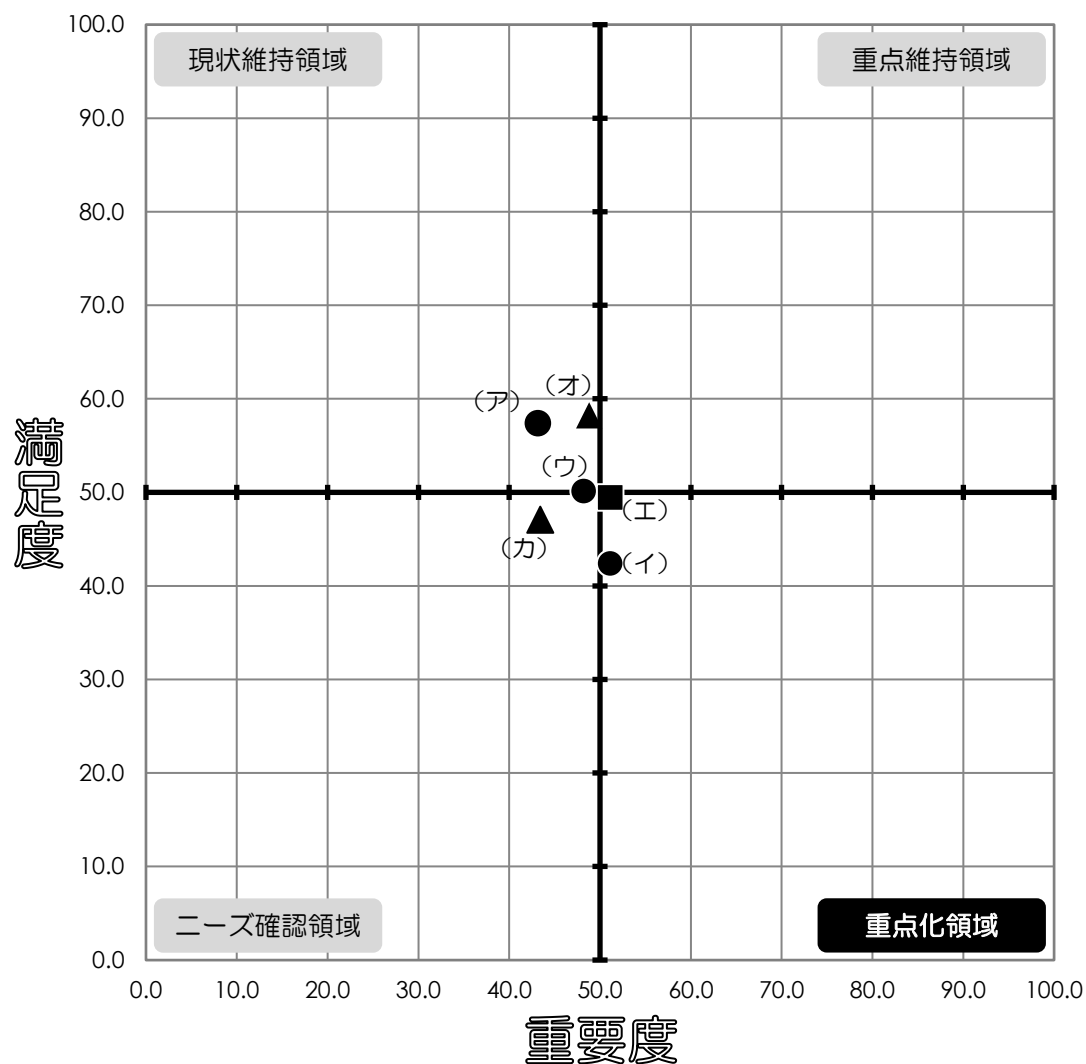
◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	40.2	48.0	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	40.8	49.6	ニーズ確認
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	82.9	37.5	重点化
1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	40.0	39.3	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	50.0	41.0	重点化
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	54.0	37.8	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	50.4	29.7	重点化



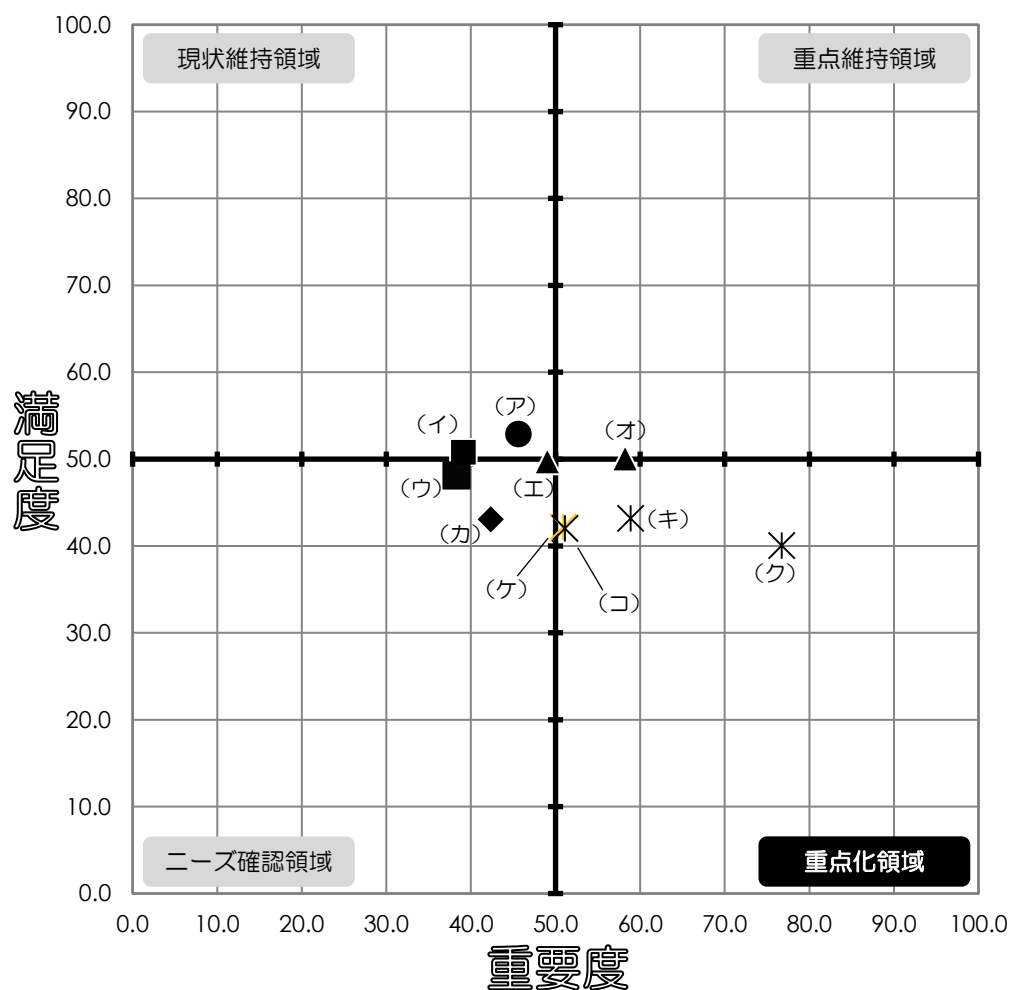
◆基本目標Ⅰ - 7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	43.2	57.4	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や川などの水質汚濁防止対策	(イ)	51.1	42.4	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	48.2	50.1	現状維持
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	51.1	49.4	重点化
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	48.8	58.2	現状維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	43.4	47.1	二ーズ確認



◆基本目標Ⅰ - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	45.6	52.9	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	39.1	50.8	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	38.3	48.1	ニーズ確認
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができている	福祉の仕組みづくり	(エ)	49.1	49.7	ニーズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	58.2	50.1	重点維持
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	42.3	43.1	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	58.9	43.2	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	76.7	40.0	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	50.9	42.2	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	51.1	42.0	重点化



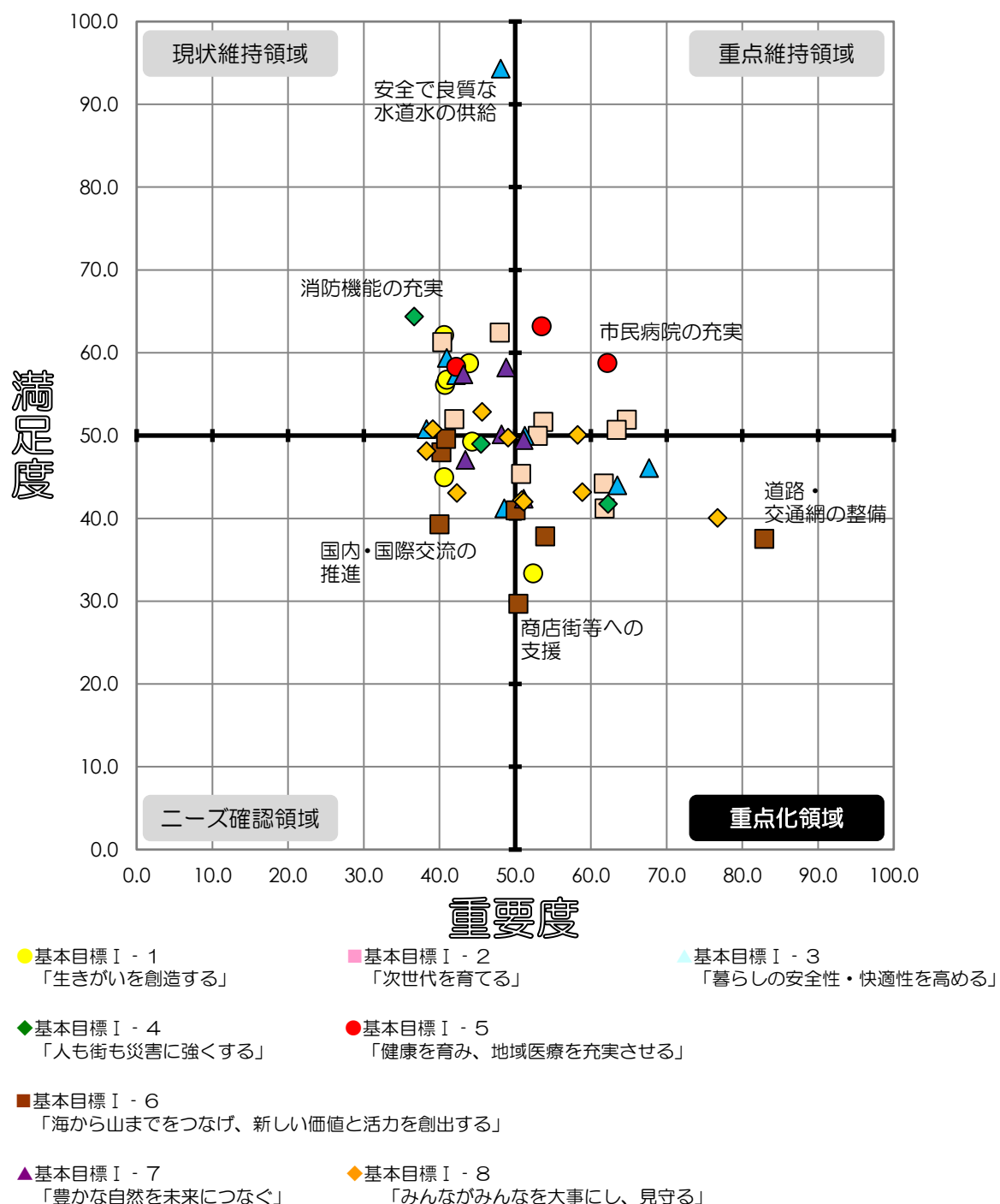
◆全施策

全体をみると、54 施策のうち 18 施策が現状維持領域、6 施策が重点維持領域、11 施策が二一ズ確認領域、19 施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の 6 施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「商店街等への支援」と「公園の整備」の 2 施策です。

【領域に変更があった施策】

- ◆「学校環境の整備」・・・重点化領域 ⇒ 現状維持領域
- ◆「消費者保護対策」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 現状維持領域
- ◆「良好な景観の形成」・・・現状維持領域 ⇒ 二一ズ確認領域
- ◆「商店街等への支援」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 重点化領域
- ◆「公園の整備」・・・重点維持領域 ⇒ 重点化領域
- ◆「福祉の仕組みづくり」・・・現状維持領域 ⇒ 二一ズ確認領域





自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第3期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
		16	子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている
		17	あらゆる分野での人材が育っている
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができて いる	18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている
		23	安心して消費生活を送ることができている
	不安なく日常生活を送っている	24	交通事故の不安を感じることなく外出している
		25	犯罪の不安を感じることなく暮らしている
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている
		27	火事が減っている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	28	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	30	必要な医療が安心して受けられる
		31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる
		33	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
		36	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある
		38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		40	公共用水域の水質が向上している
		41	自然環境が保全されている
	心安らぐ場所が身近にある	42	公園を快適に利用している
	地球環境への負荷が減っている	43	ごみの減量化・資源化が進んでいる
		44	地球環境に配慮して行動している
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている
	互いの人権を尊重しあっている	46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		47	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている
		49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
		52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		53	障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		54	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		57	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている
		61	計画的に財政運営が行われている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率的かつ円滑に業務が実施されている
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1 つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「市内の移動がスムーズにできている」、「お互いの情報交換が活発に行われている」、「交通事故の不安を感じることなく外出している」、「拠点の整備が計画的に進んでいる」などのテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 図書館の新設によって本を読む機会が増えて、子どもたちにとって良い環境にあるのでとても満足している。
- ・ 図書館が古く、置いている本も古い。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 地域のスポーツ等に参加したいが平日に開かれていることが多く共働きだと難しい。
- ・ 健康増進のためにスポーツジムや温泉施設などを安く使えるようにしてほしい。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	0
---------	---

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 地元で働けるように雇用を拡大してほしい。
- ・ 学歴にかかわらず働ける場所と技術を身につける場所がほしい。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 発達障害と診断される子どもが多くなっていると感じるが、受け入れ態勢が十分に整っていないと思う。
- ・ 精神や身体面で問題を抱えている人が少しでも働きやすくなるように多様な雇用形態を考えてほしい。
- ・ 障害者が地域で働けるようにしてほしい。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 高齢者施設などを充実させてほしい。
- ・ もう少し高齢者に対して思いやりをもってほしい。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ 近年、だんじり祭りに参加する子どもや青年団が減ってきている。続けていくためには各町に行政が立ち入ったほうがいいのではないか。
- ・ 岸和田市は他市に比べて文化財の表示や説明板が少ない。
- ・ 岸和田市はだんじり祭りばかり取り上げられるが、城下町や和菓子などの文化をもっと PR してほしい。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 子育てを安心して行うには、環境の改善と親の労働条件の充実が大切だと思う。
- ・ 子ども達の教育を優先してほしいが、親の教育がとても重要だと考える。親に子育てが大切だという自覚を持たせる講習をたくさん開催してほしい。
- ・ 子育て家庭が抱える不安や負担が年々増加しているように感じる。
- ・ 不妊治療費についての制度や減免等を見直してほしい。
- ・ 出産育児一時金では全く足りない。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 学校行事に参加したいが働いていると参加できないことが多い。
- ・ 保育所の待機児童を改善してほしい。
- ・ 子どもが小さいとよく病気にかかる。一日単位で子どもが入れるような放課後学習を考えてほしい。そうすれば働ける機会が多くなると思う。
- ・ 保育料が高い。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 若い命を大切にして子ども達の心身の健全育成にもっと重点を置くべき。大阪府の教育水準は福井県や秋田県に比べて劣っている。家庭教育に丸投げすることなく、新しい施策を願う。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 子どもが安心してくらせる町、誇りをもてる町であってほしい。
- ・ 通学路の安全確保を願う。地域の安全見守り隊も頑張ってくれているが、警察官が立つことで抑止力になると思う。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 先生の負担軽減のために小学校教員を増やすべき。
- ・ 児童数の違いで教育の質に違いがでると思うので、均等にするための統廃合が必要ではないのか。
- ・ 公立幼稚園教育が素晴らしいと思い子どもを入園させているが、市の方針ではこども園化や民営化が進められている。公立幼稚園を残してほしい。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 学力の低さに危機感を持ち、教育時間を増やすなど取り組んでほしい。教育現場を早急に改善しないと未来がない。
- ・ 学力の低下が目立つので、理解できていない子どもにも力を入れてほしい。
- ・ 小学校で学力や運動能力向上の為の取り組みをしているが、全てにおいて一緒のレベルでしないといけないことに苦痛を感じている子どもが多いことを知ってほしい。

14 安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 小中学校や市役所の建物が古く地震などの災害時に危険。学校を優先的に設備を改善してほしい。
- ・ 小中学校にプールが無く水泳の授業があまりにも少ない。
- ・ 小学校のトイレが汚すぎて子どもが安心してトイレに行けないのできれいにしてほしい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 学校で勉強を教えるより道徳や社会常識的なことをもっと教えるべき。
- ・ 小学生に対しての教育について、テストの結果ばかりでなく人間性や社会性を身につけられるような教育を考えてほしい。祭りばかりでなく、将来のある子どもにもう少し重点をおいた政策を願う。

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 子ども達が自然と共生できる場所を推進してほしい。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	0
---------	---

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 近隣の田んぼや畑の野焼きに悩まされているので、行政が指導してほしい。
- ・ 夕方から夜中のバイクの騒音に迷惑している。警察に電話をしているが改善されないので市役所でも対策案を出してほしい。
- ・ 工場の臭いがひどくて窓が開けられなので対策してほしい。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 犬や猫の糞処理を推進してほしい。
- ・ タバコの不法投棄や歩きタバコをする人が多すぎるので、タバコの禁煙化を進めるべき。
- ・ 街路樹の落ち葉が側溝に落ちて詰るので道路側溝を定期的に清掃してほしい。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 水道水が臭いのでなんとかしてほしい。
- ・ 水道管やガス管の更新作業を行ってほしい。
- ・ 水道代が高い。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 空き家を空き地にして合理的に使用するなど、空き家対策をしてほしい。
- ・ 市営住宅の応募が1年に1度しかないのももう少し増やしてほしい。
- ・ 山手地区の住居表示を早急に整備してほしい。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ イノシシなどに農地が荒らされて仕事意欲が落ちるのでどうかしてほしい。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	0
---------	---

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	26
---------	----

- ・ 一方通行を逆行進入する車が多いので、一方通行道路の進入禁止標識を見やすく大きいものにしてほしい。
- ・ 危険な運転をする車や自転車が多いので、歩道にガードレールを設置するなどの安全対策をしてほしい。
- ・ 車と自転車や歩行者のすみ分けがうまくいっていない。
- ・ 歩道の幅と段差を安全にしてほしい。
- ・ 右折用レーンや右折信号が無い道路は今後事故が起こる可能性があるので交通安全対策として警察に進言してほしい。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	19
---------	----

- ・ 夜道が暗いので、街灯を充実させてほしい。
- ・ 治安が悪く、防犯カメラを多く設置するなどしてほしい。
- ・ 警察と連携し、防犯を高めるべき。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 災害に備えて荒れている山地や河川道を整備してほしい。
- ・ 台風の被害を受けたままの空き家が多く、強風が吹くと不安なので対策してほしい。
- ・ 大雨が降れば道路や側溝のゴミが災害になる。

27 火事が減っている

自由意見の件数	0
---------	---

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 昨年の台風のときの避難所開設は心強かった。
- ・ 防災の備蓄等の情報を分かりやすく公開し、防災に対しての意識向上を促すような活動（市民全員が参加する避難訓練の実施など）を積極的に行ってほしい。

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 大阪・関西万博の開催を見据えて、市独自の健康寿命延伸に向けた取り組みと介護医療保険に関する幅広い特色ある取り組みを進めてほしい。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 医療をもっと充実させてほしい。
- ・ 救急車の台数が不足していると聞く。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 市民病院の医療をもっと充実させるべき。働いている医者や看護師が満足できるようにしないとますます不便になるのではないかな。
- ・ 市民病院を予約していても待ち時間が長い。
- ・ 市民病院に行った際、紹介状が無いと診断できないと言われ対応が悪かった。誰でもいつでも診察してもらえないと困る。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	25
---------	----

- ・ 南海岸和田駅前の活気が溢れるようにもう少し力を入れてほしい。
- ・ 東岸和田改革で駅前がきれいになったのは良いがロータリーの一般車両置き場が極端に少なくて困る。タクシーの乗車場所が多いが数台しか待機していないので、フリースペースをもっと設けるべき。
- ・ 春木駅周辺の再開発と道路整備を行ってほしい。
- ・ 久米田駅裏の整備はいつになるのか。早急に進めてほしい。
- ・ 山手と海手の分離が進んでいるように感じる。
- ・ 市街化調整区域の設定や生産農地の分割転用の規制の為に、山麓地域の活性化が進んでいない。
- ・ 港まつりを毎年開催してほしい。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 四季折々の美しい花々が彩る景観形成を願う。
- ・ 街中にある落書きの対策を立ててほしい。
- ・ 市役所の建て替えの際、岸和田城やだんじり祭りになじむ景観を期待している。

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	50
---------	----

- ・ ローズバスを市内全域で巡回してほしい。
- ・ ローズバスの運賃とルートが変更になり、運賃は仕方ないとしてもルートの変更によってすごく不便になった。市役所や図書館などへ行く際に乗換えが必要となり、変更後一度も利用していない。
- ・ 市内の移動はバスや交通網がよくないため自家用車が無いととても不便。免許返納ができないのでなにか対策をしてほしい。
- ・ 渋滞が多い。
- ・ 道が狭い。
- ・ 路上駐車がとて多いのできちんと取り締まってほしい。
- ・ 近隣市に開発面で遅れをとっていると思うので自然環境の保全も大切だが、道路や交通網の整備、泉州山手線の延長等を府と連携して早期に着手してほしい。
- ・ 岸和田市の道路状況がひどい。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 観光や国際化に力を入れるのは反対。

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 関西空港が近いので、岸和田城やだんじり祭りを活かして観光客を取り込めば町が活気づくのではないかな。
- ・ 岸和田城の魅力を活用できていないので非常に残念。風情ある文化的な行事が国内外からの観光の振興になるのではないかな。
- ・ 他市からだんじり祭りを見に来た人は近づけず見づらいので工夫するべき。
- ・ ほたるの里付近に飲食可能な場所を作り、宣伝して観光化してはどうか。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 大学の誘致や企業の誘致などを行い、財政をよくしてほしい。
- ・ 農業者も減少しているので地産地消を進めるべきである。産業を誘致して企業が進出しやすいようにするべき。

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	13
---------	----

- ・ 商店街の振興と店舗の活性化を推進してほしい。
- ・ 大型ショッピングセンターができてほしい。
- ・ 良い地域がたくさんあるが、飲食が充実できる町でないと栄えない。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	0
---------	---

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 下水道の普及がまだまだできていない。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 山を切り崩しての開発は自然破壊なのでできるだけしないでほしい。

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ 子どもたちが遊べる公園や場所をもっと作ってほしい。
- ・ 公園を子どもたちが安心して使えるように整備してほしい。
- ・ 公園のすべり台などを定期的に点検し、汚れていたら掃除してほしい。
- ・ 公園に木や花が植えられているが低木ばかりで、春や夏に日陰が少なく休憩できない。
- ・ 公園の草が茂っていて不快。
- ・ ドッグランを作してほしい。
- ・ 大人も使用できる体力増強や筋トレができる用具を設置してほしい。

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ ゴミ袋の値段が、同じ処理場の貝塚市に比べて高い。
- ・ 粗大ゴミの捨て方が分かりづらく、料金が高い。
- ・ 分別などは環境に良くゴミ対策には不満はないが、以前のように年末に 1 度大きなごみを無料で回収しにきてほしい。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	0
---------	---

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	0
---------	---

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	0
---------	---

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 女性が活躍できる環境がもっとあればいいと思う。

48 お互いに助けあう地域の関係ができています

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ ボランティアの充実。
- ・ 元気なシニア層の人たちが多いのでなにかに活用できないのか。
- ・ 子どもの声が聞こえて各世代の市民が交流し支え合う社会を願う。

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 高齢者の診療費が安いのに対して、納税者である若い労働者は高い。
- ・ 国民健康保険料を引き下げてほしい。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 歩道や公共施設、公共交通機関などを障害者等のハンディーキャップのある人が苦勞せずに利用できるように改善してほしい。

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 老老介護世帯への支援について考えてほしい。
- ・ 介護保険料が他市に比べて高く、市民への負担が大きい。

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 職員が訪問して見守るなど、高齢者が安心して住めるようにしてほしい。
- ・ 高齢でも介護認定の取得ができずにずっと家に引きこもっているので、安くて週に一回程度のデイサービスを利用できるようになれば家族の負担が減ると思う。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 市役所庁舎内で車イスを利用する際、狭くて利用しにくいので改善してほしい。
- ・ 障害者や障害児が住みやすい市にしてほしい。
- ・ 障害児、障害者への支援や配慮が少ないと感じるので、就学前の相談や就学後の支援、卒業後の自立支援などに力を入れてほしい。

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 岸和田市は生活保護を受けやすいといわれているが、生活保護費の不正受給を審査するべき。
- ・ 若年層の生活保護受給者が多くなってきている。生活保護支給額を下げるか、現物支給にするべき。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ だんじり祭り以外では地域コミュニティのあり方が形成されていないように感じる。
- ・ 町会をやめる世帯が増えているが、町会費を支払わなくても何も不自由がないのが原因だと思うので何か対策を考えてほしい。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 市民と協力して岸和田市が少しでも良くなるように頑張してほしい。
- ・ 岸和田市民と一緒に市政運営を活性化するように取り組んでほしい。自分でできる事は自分たちですという意識が市民には必要。

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	26
---------	----

- ・ 市役所が行っている活動を知らないのだから周知してほしい。
- ・ 市政についての岸和田市の取り組みが広報等を見ていてもわかりにくい。
- ・ 広報さしわだが配布されていない世帯があり不便。
- ・ ホームページが更新されていないのでこまめに更新して欲しい。情報が古いのでこれではホームページを作る意味がない。
- ・ 議員がどのような活動をして成果を上げ、それがどう市政に反映されたか分からないので議会全体として発信することが必要。
- ・ 選挙時、市政に関する対策を聞きたいがそうでない議員が多いので、改善案を出したりするなどしてほしい。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 市職員が自ら外に出てさまざまな現状を目にしたほうが良い。
- ・ 市長および管理職の給与の減額は良いことだが、一般職員まで減額するのは士気及びサービスを低下させると思う。

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 岸和田市が今後どうしていきたいのか、何に力を入れて何が特徴の町なのかが全く分からない。市の考えを示すのが遅くてオリジナリティーが無い。節税だけでなく他の事も考えてほしい。
- ・ 今後の岸和田市がどのような市を目指すかを改革案等具体的に示してほしい。
- ・ IT やサブカルチャーに力を入れるといったような関西らしくない町づくりを目指してほしい。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ ふるさと納税の充実。
- ・ 市民税が高い。
- ・ 個人市民税収も少ないので、教育水準と所得水準の向上を目指す必要がある。

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 税収に見合った支出を願う。
- ・ 市の財政の健全化を図ってほしい。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 行政のスリム化を目指してほしい。
- ・ 現在の市の取組は一つの市だけで満足すればいいように思えるので、広域的に考えて近隣の市町と一緒に何かを取り組んでみてはどうか。
- ・ 市役所の職員の多さに驚く。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 市役所の老朽化が激しいので早急に建て替えてほしい。
- ・ 市役所を使いやすくきれいにしてほしい。
- ・ 岸和田駅前の一等地に福祉センターがある必要があるのか。マンションや大型商業施設を誘致して税収を確保することが福祉の拡充につながるのではないかな。

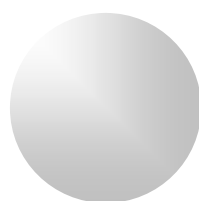
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	22
---------	----

- ・ 市役所の窓口の対応が丁寧で段取りが良いので、とても気持ちが良い。
- ・ 休日に市役所で住民票などが取得できることはありがたいので続けてほしい。
- ・ 市職員がもっと明るい感じであれば、気分が良いと思う。

その他の意見（一部掲載）

- ・ 障害者や高齢者、子育て世代、全ての人が暮らしやすい町づくりをしてほしい。
- ・ 岸和田市に対して不満はあるが誇りを持っている人が多いと思うので、よりよい町づくりを望んでいる。
- ・ 夏の暑さ対策を考えてほしい。
- ・ 市長に期待している。
- ・ 市の人口が徐々に減少しているのが気になる。
- ・ 今の生活に満足しているのでこの生活が維持もしくは向上できるようにしてほしい。
- ・ 時代の流れに取り残されない市政を願う。
- ・ 岸和田市の悪いイメージを払拭してほしい。
- ・ 伝統を残して岸和田市を発展させて泉州で 1 番にしてほしい。
- ・ この市民意識調査で、岸和田市について知らないことが多いことに気づいた。



卷末資料

令和元年度 岸和田市市民意識調査

～あなたの意見をお聞かせください～

ご協力をお願い

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の約4,000の方に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

記入上の注意

- ① お送りした宛名のご本人がお答えください（お名前の記入は不要です）。
- ② 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してくださると幸いです。
- ③ 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、令和元年6月7日（金）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。
- ④ 記入に当たってご不明な点等がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

【お問合せ先】

岸和田市 総合政策部 企画課 政策担当
〒596-8510 岸和田市岸城町7番1号
電話 072-423-9492（直通）
メール kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（令和元年5月1日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 斉	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で1から5及び8とお答えの方にお聞きます。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20 年以上	3. 5～9 年
2. 10～19 年	4. 5 年未満

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で3、4、5とお答えの方にお聞きます。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	3. 4 人
2. 3 人	4. 5 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で1とお答えの方にお聞きます。養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で1とお答えの方にお聞きます。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

Ⅱ まち全体の印象などについてお聞きます。

問 10-1

あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2

あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3

あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない



Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 11

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらでもない・ええ	あまりそう思わない	そう思わない	分からない・意見なし
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを生み育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 子どもの教育を受ける機会が等しく確保されている	5	4	3	2	1	0
オ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
カ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
キ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ク 岸和田が多く観光客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ケ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
コ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
サ 労働環境に満足している	5	4	3	2	1	0
シ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
ス 丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいる	5	4	3	2	1	0
セ 岸和田は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
ソ 海や川の水がきれい	5	4	3	2	1	0
タ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
チ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ツ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
テ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
ト 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ナ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ニ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ヌ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ネ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ノ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
ハ 市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われている	5	4	3	2	1	0
ヒ 市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進している	5	4	3	2	1	0
フ 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0
ヘ 市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野で担い手が育っている	5	4	3	2	1	0
サ 衛生的で、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らく公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ハ ユニバーサルデザイン化※が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ヒ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
フ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヘ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ホ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

問 13	あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？	1 している	2 していない
問 14	あなたは、この1年間に自分の経験や特技を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？	1 ある	2 ない
問 15	あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？	1 している	2 していない
問 16	あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 17	あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？	1 いる	2 いない
問 18	あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？	1 買う	2 買わない
問 19	あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 20	あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？	1 している	2 していない
問 21	あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？	1 知っている	2 知らない
問 22	あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？	1 いる	2 いない
問 23	あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？	1 ある	2 ない
問 24	あなたは、かかりつけ医をもっていますか？	1 もっている	2 もっていない
問 25	あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？	1 する	2 しない
問 26	あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 27	あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 28	あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？	1 ある	2 ない

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・意見なし
	項 目						
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

6月7日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

総合政策部 企画課 政策担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9492

（代表）072 - 423 - 2121 内線2204、2205

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

令和元年度 市民意識調査結果報告書

2019（令和元）年 12 月 発行

発 行：岸和田市総合政策部企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町 7 番 1 号

電 話：072 - 423 - 9492（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市総合政策部企画課